

# 教育委員会事務局 平成26年度 局運営方針（案）

## 1. 主な現状と課題

昨今、児童生徒のいじめや自殺等が相次ぎ、大きな社会問題となっている中、平成25年9月28日に「いじめ防止対策推進法」が施行されたことを受け、本市においても、学校、教育委員会だけでなく市を挙げていじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進する必要があります。

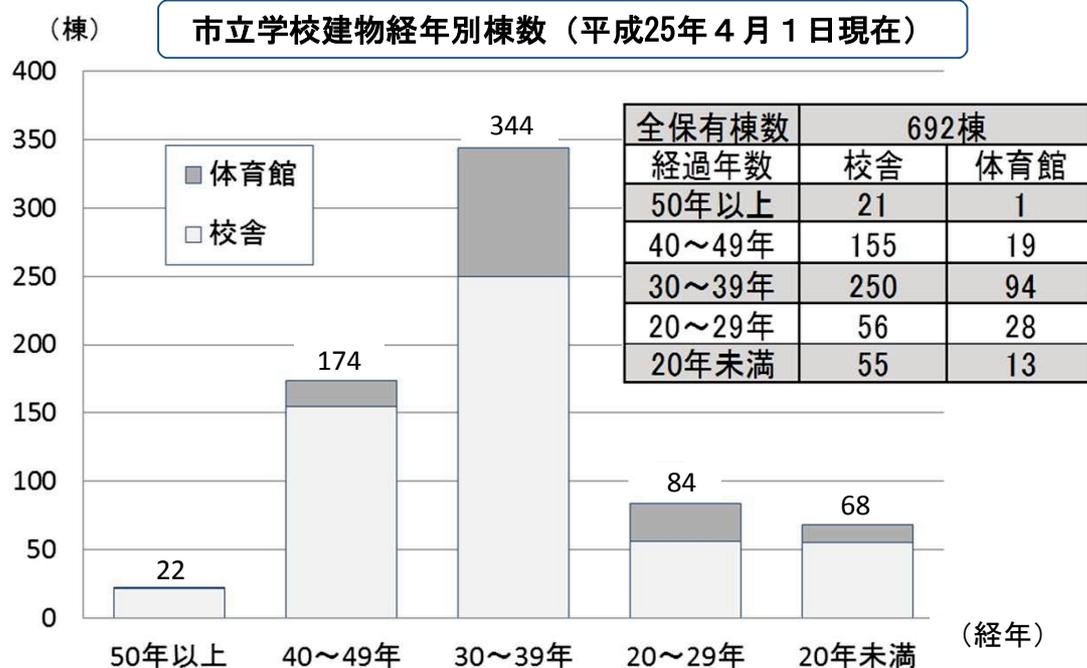
また、今後も起こり得る災害に備えるため、避難場所機能を有する教育施設の防災機能の強化や「さいたま市公共施設マネジメント計画」に基づく教育施設の老朽化対策を推進し、安全で安心して学べる環境を整備することも大きな課題となっています。

一方、生涯学習においては、市民一人ひとりが自立する力を高めるための知識や能力を身に付けられるよう、生涯にわたり学習が継続でき、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が求められており、公民館・図書館などの生涯学習施設の機能を充実させていく必要があります。

(1) 教育施設のリフレッシュを進める必要があります。

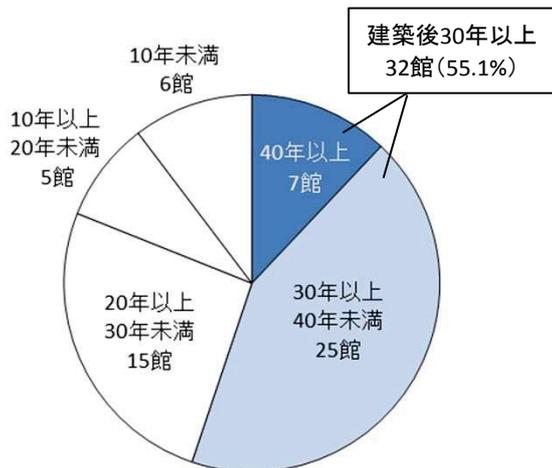
教育施設のうち、建築後30年以上経過した学校施設は約78%、公民館は約55%、図書館は約21%にのぼり、いずれも老朽化が進んでいます。

施設の老朽化対策等については、今後も計画的に実施し、教育施設のリフレッシュ化を図り、安全・安心で快適な環境を確保する必要があります。

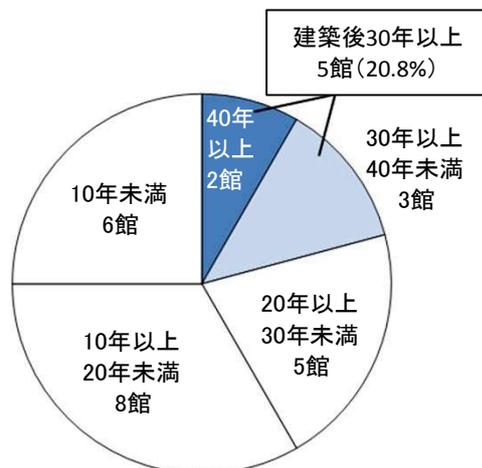


公民館・図書館経年別館数（平成25年4月1日現在）

【公民館（58館）】



【図書館（24館）】



（２）学校体育館等非構造部材の耐震化を進める必要があります。

学校体育館、武道場等、大規模空間を有する施設は児童生徒等が日常的に使用するとともに、避難場所として使用されることから、高い安全性とバリアフリー化が求められています。

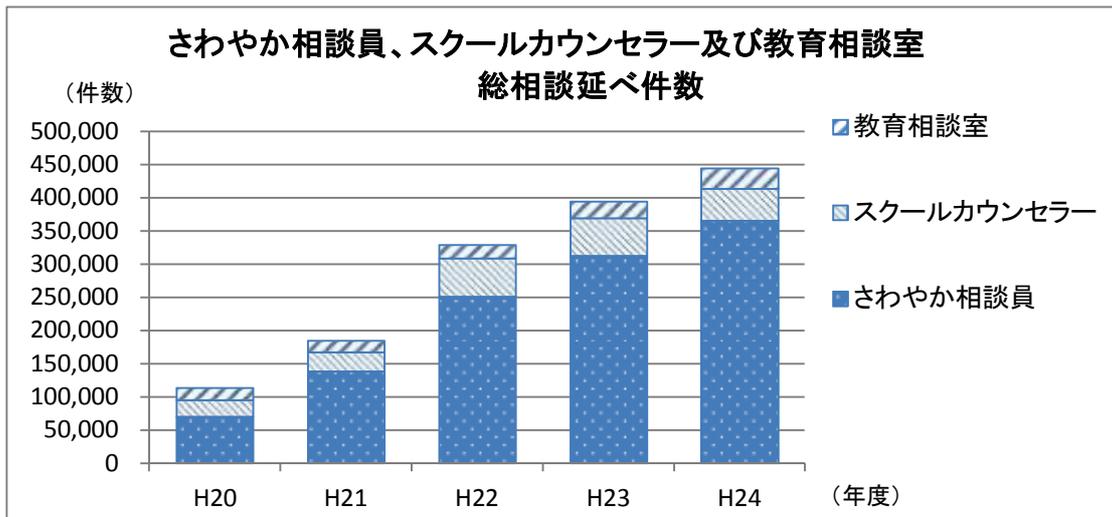
こうしたことから、照明器具の落下防止や窓ガラスの飛散防止等、非構造部材の耐震化とバリアフリー化を早期に完了することが課題となっています。

(3) いじめ防止や自殺予防等の充実を図るため「心のサポート推進事業」を強化する必要があります。

いじめ防止や自殺予防等の充実を図るため、予防、アセスメント、支援、ケアの取組を、段階的・総合的に展開する「心のサポート推進事業」をより一層強化し、児童生徒一人ひとりのきめ細やかな心のサポートを実施することが急務となっています。

平成25年9月28日に施行された「いじめ防止対策推進法」の趣旨を踏まえ、スクールカウンセラーを市立小・中・高等・特別支援学校へ配置し、各学校に設置が義務付けられた組織を核としたいじめ防止等の対策を推進する必要があります。また、複雑化・深刻化する課題を解消するため、学校、教育委員会、警察、福祉、医療等が連携して課題に取り組むネットワークを構築し、支援体制を強化する必要があります。

さらに、30日以上欠席の不登校児童生徒は、中学校第1学年から増える傾向がありますが、その多くは小学校において何等かの兆候が見られることなどから、早期発見・早期対応のため、小学校における教育相談体制の充実が求められています。



小学校 いじめ認知件数



中学校 いじめ認知件数



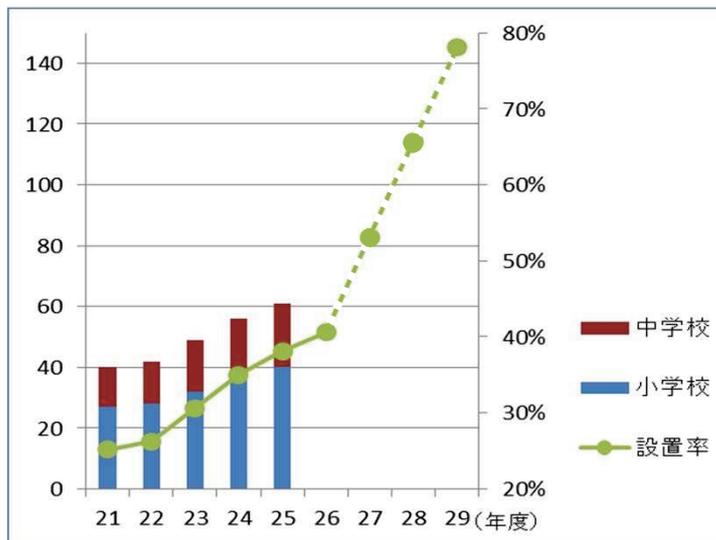
(4) 障害のある児童生徒が、住み慣れた地域で学ぶことができるようにする必要があります。

本市の特別支援学級設置率は、38.1%（平成25年度）であり、政令市の特別支援学級設置率の平均84.6%（平成25年度）より大変低い状況となっています。障害のある児童生徒が、住み慣れた地域で学べるように、特別支援学級の充実を図っていくことが急務となっています。

そのため、特別支援学級の新・増設を行うとともに、教員の専門性を高める必要があります。また、特別支援教育相談センターにおける相談のより一層の充実を図ることも必要になります。

さらに、小・中学校の通常の学級に在籍する特別な教育的配慮を要する児童生徒への支援を充実させる必要があります。

特別支援学級 設置の推移



特別支援教育相談センターでの相談件数

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
延べ相談件数	5,512	8,827	9,576	12,008
実相談件数	904	1,325	1,546	1,644
継続相談件数	794	1,154	1,283	1,073

\* 延べ相談件数: 電話相談、面接相談、訪問相談の延べ件数

\* 実相談件数: 新規の相談の実件数(電話のみの相談も含む)

\* 継続相談件数: 新規相談があったケースのうち継続して相談を行っている件数

(5) 学校のニーズや必然性に応じた人的配置・派遣を行う必要があります。

#### ①教育現場への補助要員の導入見直し

児童生徒の実態は各学校により様々であり、「補助要員」に対するニーズは学校によって異なっています。学校現場からは、とりわけ少人数指導等支援員及び学級等支援員の拡大を望む声が強く、さらに、本市では、ノーマライゼーション条例の制定に伴い、通常学級における障害のある児童生徒に対する教育的支援が急務となっています。

そこで、様々な「補助要員」のあり方について見直し、学校現場からの要望や必然性に応えるとともに、「補助要員」ごとに異なっていた勤務条件等を整え、有資格者を配置することで、市民サービスの向上に努める必要があります。

#### <見直しのイメージ>

##### 従来の「補助要員」

- (1) 少人数指導等支援員
- (2) 外国語指導助手指導員
- (3) 日本人英会話講師
- (4) 日本人英会話講師指導員
- (5) 学級等支援員
- (6) 通級指導教室補助員
- (7) 特別支援学級等補助員

- 勤務条件、職務内容等がそれぞれ異なる。
- 各事業ごとに配置を行う。

#### 発展統合

##### スクールアシスタント

- 勤務条件を整えたうえ、有資格者を配置する。
- 職務内容が1本化され、現場での運用が効率化される。
- 各学校現場のニーズや事情に応じ、適切に配置するなど問題解消と教育効果を高め、学校教育のさらなる充実に資する。

## ②学校問題解決支援事業

いじめ防止対策推進法が施行され、学校は、いじめを受けた児童生徒又はその保護者に対する支援、いじめを行った児童生徒に対する指導又はその保護者に対する助言など、今まで以上に迅速かつ適切な措置を講じる必要があります。

いじめ問題を含め、学校が抱える様々な問題を解決する過程で、双方の主張が異なり訴訟に発展したりするなど、学校だけでは解決が困難な課題に直面することが予測されます。また、当該児童生徒の保護者からの法的な相談を受ける事例も増加することが予測されます。

そこで、外部専門家が直接対応するなど、いじめ問題等の解決に向け、調整、支援する体制を整備することが必要不可欠となります。

教育委員会では、平成23年度から、学校だけでは対応困難な保護者や地域住民等からの要望の解決を支援するため、弁護士、医師、警察OB等による「学校支援チーム」を設置しています。しかしながら、現段階においても、特に法律の専門家による支援のニーズが多く、その全てに対応することができない状況がある中、今後、ますます増加が予想される支援の要請に対処するため、学校支援チームのさらなる充実が必要です。

### 【現状】

- ・学校支援チームの外部専門家は、弁護士、医師、警察OB等の4名。
- ・学校からの要請に応じ、個別相談活動を展開。(主に学校長への助言)



### 【拡大】

- ・緊急事案は、すぐに弁護士等が学校に出向き、直接、調査・解決に当たる。
- ・解決に時間がかかる困難な課題に、継続的に支援する。
- ・重大事案には、複数以上の外部専門家を学校に派遣する。

(6) 教育環境を一層充実させ、「確かな学力」の向上を図る必要があります。

「学びの向上さいたまプラン」等の推進により、さいたま市の児童生徒は、平成25年度の全国学力・学習状況調査においても、全国や大都市の平均正答率と比べ、良好な結果を収めました。しかしながら、ベテラン教員の大量退職に伴い若手教員が増え、教員の指導力の向上を図ることが急務となっています。

また、義務教育9年間を連続した期間ととらえ、一貫性のある学習指導や生徒指導を推進する「さいたま市小・中一貫教育」を平成26年度から全校実施します。その充実を図るため、毎年度、児童生徒の学力や生活等に関する調査研究を行い、その取組内容の検証・改善を継続的に実施することが必要不可欠となります。

さらに、児童生徒にとって大変教育的価値の高い「自然の教室」においては、全ての市立小・中学校の児童生徒が、質の高い自然体験活動・集団宿泊活動に取り組む必要があります。

(7) 学校の安全度を高めるため、安全教育の一層の充実と、学校における危機管理体制の強化を図る必要があります。

全国的に児童生徒が巻き込まれる事件・事故が後を絶たないことから、スクエアード・ストレイト教育技法や「子ども自転車運転免許制度」による交通安全教育の実施、WHOが推進するインターナショナルセーフスクールの認証を取得することで、児童生徒自身の安全意識を高める必要があります。

また、ASUKAモデルの普及等により一層の危機管理体制の強化を図ることが必要です。

(8) 「特色ある学校づくり」計画に基づいた市立高等学校の教育活動を推進する必要があります。

平成24年8月に策定した「市立高等学校『特色ある学校づくり』計画」に基づき、市民の高等学校教育に対する期待に応えるため、各校が、生徒・保護者のニーズを踏まえ、それぞれの特徴を生かした質の高い教育活動を推進する必要があります。

### ■浦和高等学校・浦和中学校

H19～  
中高一貫教育

○中高一貫教育校として、さらに充実と発展を目指すとともに、先進的な取組を他校に普及します。  
○県内トップレベルの進学校として、さらに進学指導力を向上させ、第一希望の進路実現を目指します。

### ■浦和南高等学校

H25～  
進学重視型単位制  
地域連携型ｽﾎｰﾙ-ﾌﾟｯﾄﾞﾝｼﾞｯﾄﾞ

○H25年度より進学重視型単位制高校に移行し、自ら学ぶ力を育成します。  
○サッカー伝統校の実績と「地域連携型高校」の取組を基盤として、高校生と地域の住民が共にスポーツに関わる環境を整えます。

### ■大宮北高等学校

H24～ 土曜授業  
H26～ 理数科設置

○H24年度より土曜授業を実施し、「進学指導重点校」としての取組を充実させます。  
○H26年度より理数科を設置し、科学技術分野で日本をリードする人材を育成します。

### ■大宮西高等学校

H25～  
グローバル化先進校

○情報通信技術（ICT）環境を活用した教育活動により、自分の意見を世界へ発信できる力を育成します。  
○H25年度より、グローバル化先進校として、国際交流を充実させ、外国語運用力を育成します。

- ・市立各高等学校教員の資質向上に取り組み、生徒の進路実現を目指します。また、ICTを活用した教育活動を推進します。
- ・有識者等による検討を経て、新たな中高一貫教育校の設置を視野に入れた、中高一貫教育の拡充を図ります。

(9) 若田光一宇宙飛行士の功績を通して、夢や希望をはぐくむ事業を推進する必要があります。

平成25年11月から、4回目の宇宙滞在をしている若田光一宇宙飛行士は、平成25年度末には、日本人初の国際宇宙ステーションのコマンダー（船長）に就任し、平成26年5月頃地球に帰還します。日本を代表する若田宇宙飛行士は、さいたま市の誇りです。

そこで、平成25年10月から実施している「若田宇宙飛行士顕彰事業」を、平成26年度も引き続き行い、若田宇宙飛行士の功績や活躍を通して、科学や宇宙をより身近に感じ、夢や希望をはぐくむ展示事業、普及事業を推進する必要があります。

#### 展 示 事 業

平成26年度

- 常設展示「若田宇宙飛行士コーナー」  
の設置(9月予定)
- ・日本初有人宇宙実験棟「きぼう」模型  
(体験可能)
- ・ロボットアームの操作体験 等

平成25年12月～平成26年5月

- 企画展「若田宇宙飛行士展」  
(若田宇宙飛行士ISS滞在中は継続)
- ・ソユーズ宇宙船模型展示(乗船体験)
- ・若田宇宙飛行士の歩み 等

#### 普 及 事 業

- ソユーズ地球帰還イベント(5月予定)
- 科学・宇宙に関する講演会  
(10月予定)
- JAXAとの連携宇宙教室 (2月予定)
- 若田光一宇宙飛行士帰還報告会  
(1月予定)

(10) 生涯学習の充実を図り、誰もが、生涯にわたって学び、その成果を生かせる環境づくりを進める必要があります。

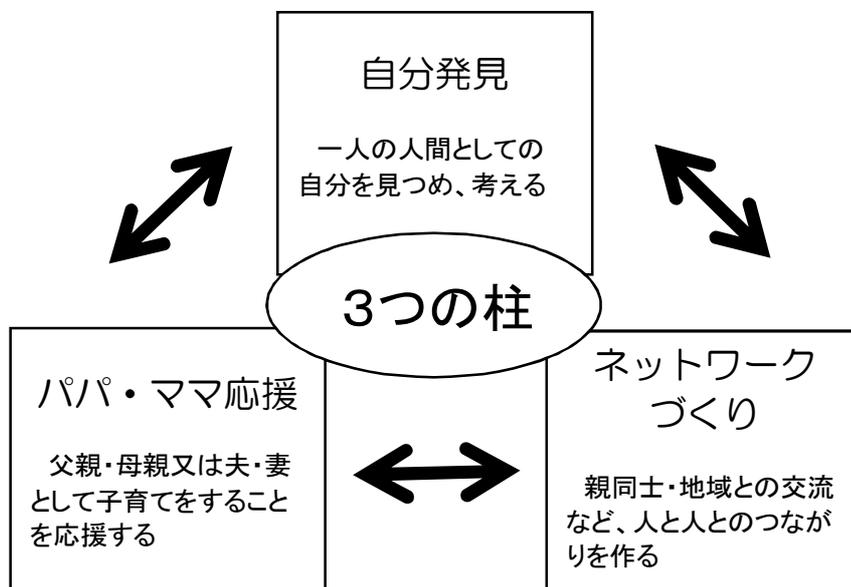
①親の学習事業を充実させ、子育て支援を促進する必要があります。

少子化・核家族化が進み、地域住民との関係も希薄になり、子育てに対する不安や負担が増す中、親自身が成長するための親の学習事業を充実させ、子育て支援を促進する必要があります。

現在、公民館で実施している親の学習事業は、親が主体的に学ぶ参加型学習で「子育て応援パパ・ママおしゃべりプログラム」を使用しています。

プログラムの3つの柱を組み合わせ、事業を効果的に実施することにより、親同士の交流や地域との交流の活性化を図るとともに、男女共同参画の視点からも、男性の子育てへの積極的な参加を促進するため、男性が参加しやすい条件整備に取り組み、男性の参加者の拡大を図る必要があります。

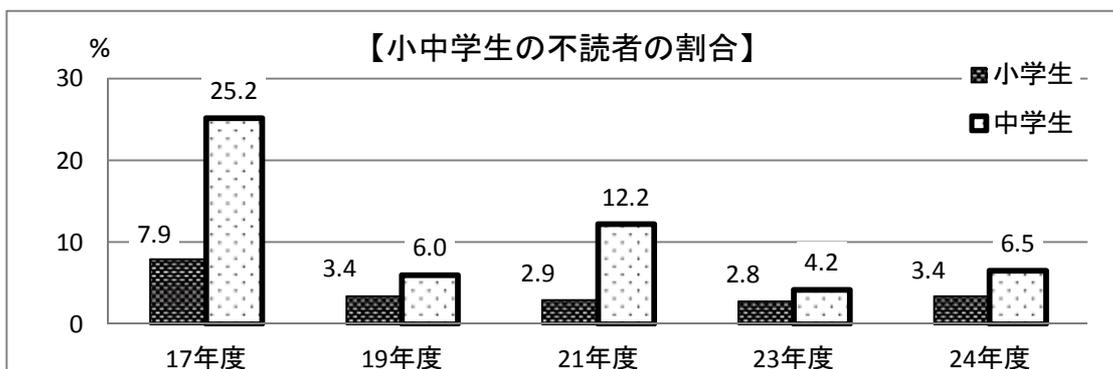
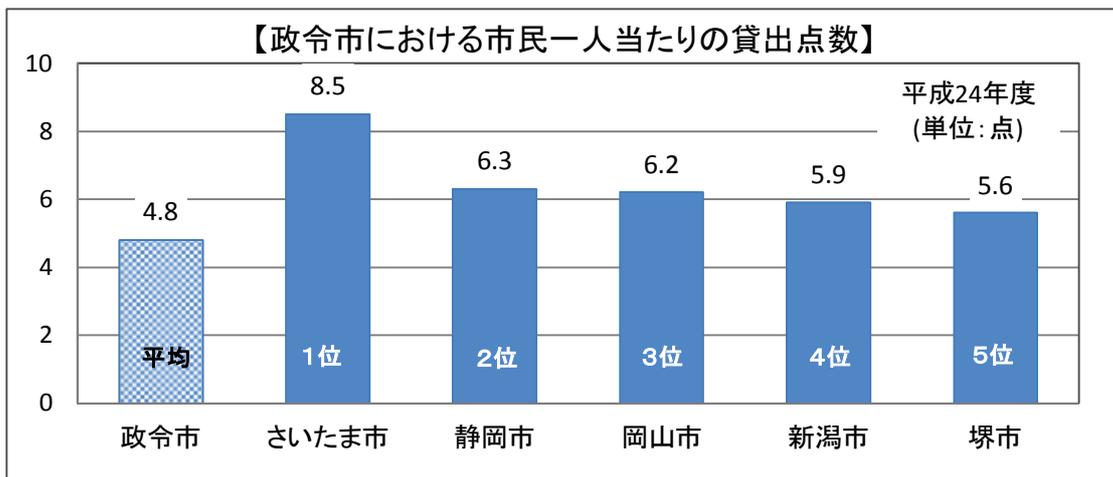
### 親の学習「子育て応援パパ・ママおしゃべりプログラム」



②図書館機能の充実を図るとともに、子どもの読書活動を推進する必要があります。

平成24年度の市民一人当たりの貸出点数は8.5点で、政令指定都市の平均貸出点数4.8点を大きく上回り、トップを維持しています。引き続き、多様な市民ニーズに応える資料の収集・保存などにより、市民の知的活動を支援していく必要があります。

また、小学生から中学生になるにつれて、最近1カ月間に本を読まない「不読者」の割合は上がっていることから、子どもの読書活動を推進するための環境づくりを行っていく必要があります。



## 2. 基本方針・区分別主要事業

教育施設の大規模改修及び改築を総合的かつ計画的に進め、リフレッシュ化を図ることにより、安全・安心で快適な環境を確保します。また、災害時には避難場所として使用される学校体育館等の非構造部材の耐震化及びバリアフリー化を進め、避難場所機能の強化を推進します。

いじめ防止や自殺予防等の取組を積極的に進めます。また、教育現場の要望を的確に捉えた施策を推進することにより、児童生徒の学力向上や教育環境の充実を図ります。

生涯学習機能の充実を図り、誰もが、生涯にわたって学び、その成果を生かせる環境づくりを進めます。

### (1) 教育施設のリフレッシュ化を進めます。

\*（ ）内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	26年度	25年度	説明
1		学校施設改修等推進事業 〔学校施設課〕	252,402 (133,738)	546,793 (132,565)	老朽化した校舎等を改修するため、設計及び工事を実施し、学校施設をリフレッシュ化
2	新	公民館施設リフレッシュ事業 〔生涯学習総合センター〕	123,756 (41,556)	0 (0)	既存施設を長期にわたって有効に活用するため、公民館施設リフレッシュ計画の策定に向けた取組を進め、老朽化対策、バリアフリー化、環境に配慮した施設の改修工事等を推進
3	新	図書館施設リフレッシュ事業 〔中央図書館管理課〕	3,000 (3,000)	0 (0)	図書館施設リフレッシュ計画の策定に向け、老朽箇所等の調査を実施

### (2) 学校体育館等非構造部材の耐震化を推進します。

\*（ ）内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	26年度	25年度	説明
4		学校体育館等避難場所機能整備事業 〔学校施設課〕	72,638 (71,612)	902,213 (160,687)	災害時に避難場所となる学校体育館等の非構造部材の耐震化及びバリアフリー化を実施

### (3) いじめ防止や自殺予防等の充実を図るため「心のサポート推進事業」を強化します。

\*（ ）内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	26年度	25年度	説明
5	拡倍	いじめ・自殺防止等子どもサポート事業 〔指導2課〕	24,185 (16,089)	19,341 (11,800)	いじめ防止対策推進法の施行に伴う各種委員会の設置や悪質ないじめ、問題行動等に適切・迅速に対応するための専門的な知識や経験を有する非常勤職員の配置及びゲートキーパー研修の実施

〔区分〕 新…新規事業 拡…拡大事業 倍…しあわせ倍増プラン2013事業 成…成長戦略事業  
行…行財政改革推進プラン2013事業

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	26年度	25年度	説明
6	拡倍	スクールカウンセラー等活用事業 〔指導2課〕	131,065 (78,995)	92,626 (53,399)	市立全中学校に配置しているスクールカウンセラーを新たに市立小・高等・特別支援学校の一部に配置して拡大するとともに、緊急事案等に対応するためのスクールカウンセラースーパーバイザーを各教育相談室に配置
7	倍	さわやか相談員配置事業 〔指導2課〕	173,028 (172,204)	171,244 (170,420)	市立全中学校にさわやか相談室を設置し、児童生徒及び保護者からの相談に応じる、さわやか相談員及び小学校専任さわやか相談員を配置
8		教育の情報化推進事業 〔教育研究所〕	289,015 (289,015)	299,532 (299,532)	ICTを活用した授業を推進し、最新の機器等の研究と整備 ネットの匿名性を悪用した誹謗中傷を防ぐ、「学校非公式サイト」等の監視活動の実施

## (4) 障害のある児童生徒が、住み慣れた地域で学ぶことができるようにします。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	26年度	25年度	説明
9	倍	特別支援教育推進事業 〔指導2課〕	161,797 (152,952)	133,296 (124,451)	障害のある児童生徒が住み慣れた地域で学ぶことができるようにするために、特別支援学級の新・増設等を推進

## (5) 学校のニーズや必然性に応じた人的配置・派遣を行います。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	26年度	25年度	説明
10		スクールアシスタント配置事業 〔教職員課〕	460,227 (457,967)	0 (0)	学校に配置している少人数指導等支援員、学級等支援員等の7つの「補助要員」を発展統合し、新たに教員免許状を有する「スクールアシスタント」を各学校に配置
11		地域に開かれた学校運営事業 〔教職員課〕	600 (400)	230 (230)	いじめ防止対策推進法の施行を受け、いじめ問題等の解決に向け、学校支援チームの拡充

〔区分〕 新…新規事業 拡…拡大事業 倍…しあわせ倍増プラン2013事業 成…成長戦略事業  
行…行財政改革推進プラン2013事業

(6) 教育環境を一層充実させ、「確かな学力」の向上を図ります。

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	26年度	25年度	説明
12	新	小学校教科書改訂に伴う整備事業 〔指導1課〕	143,990 (143,990)	0 (0)	適切な教育課程を編成・実施するための教師用教科書・指導書の配備
13	拡	「さいたま市小・中一貫教育」 〔指導1課〕	2,857 (2,857)	44 (44)	平成26年度から全校実施となる小・中一貫教育による学力の経年変化を把握するために調査測定を実施
14	新	自然の教室推進事業 〔舘岩少年自然の家〕	51,400 (51,400)	0 (0)	現在4か所で行っている「自然の教室」を舘岩少年自然の家に一元化し、市内の全ての子どもたちが質の高い自然体験活動・集団宿泊活動を体験できるように、新たな宿泊施設を増築
15	拡	理数教育の充実 〔指導1課〕	15,711 (10,561)	10,293 (5,293)	児童生徒の科学的リテラシー、数学的リテラシーの定着等を図るために教員研修を実施及び外部人材の配置
16		校務の情報化推進事業 〔教育研究所〕	9,448 (9,448)	9,378 (9,378)	教職員情報システム（校務用コンピュータ）の有効活用により校務の効率化を図り、児童生徒と向き合う時間を確保するとともに、学校の情報セキュリティ対策を推進

(7) 学校の安全度を高めるため、安全教育の一層の充実と、学校における危機管理体制の強化を図ります。

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	26年度	25年度	説明
17	拡倍	ASUKAモデル普及事業 〔健康教育課〕	7,739 (7,739)	0 (0)	映像や冊子の作成による、「体育活動時等における事故対応テキスト～ASUKAモデル～」の普及や発信
18	拡倍成	学校交通安全教育推進事業 〔健康教育課〕	6,733 (6,733)	0 (0)	市立中・高等学校21校でスケアード・ストリート教育技法を用いた交通安全教室、市立全小学校で「子ども自転車運転免許制度」の実施

〔区分〕 新…新規事業 拡…拡大事業 倍…しあわせ倍増プラン2013事業 成…成長戦略事業  
行…行財政改革推進プラン2013事業

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	26年度	25年度	説明
19	新 倍	国際ナショナルセーフスクール認証取得事業 〔健康教育課〕	350 (350)	0 (0)	児童生徒の安全を一層確保するため、WHOが推進する国際ナショナルセーフスクールの認証を取得するための研究と取組の推進

## (8) 「特色ある学校づくり」計画に基づいた市立高等学校の教育活動を推進します。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	26年度	25年度	説明
20	拡 倍	市立高等学校特色ある学校づくり事業 〔高校教育課〕	16,304 (16,304)	12,472 (12,472)	市立高等学校「特色ある学校づくり」計画を実施し、中高一貫教育の拡充など、市民の期待に応える魅力ある学校づくりを推進

## (9) 若田宇宙飛行士の功績を通して、夢や希望をはぐくむ事業を推進します。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	26年度	25年度	説明
21	拡	若田宇宙飛行士顕彰事業 〔青少年宇宙科学館〕	11,375 (11,375)	10,000 (10,000)	常設展示「若田宇宙飛行士コーナー」の設置及び科学・宇宙に関する講演会、宇宙授業や若田宇宙飛行士帰還報告会等を実施

## (10) 生涯学習機能の充実を図り、誰もが、生涯にわたって学び、その成果を生かせる環境づくりを進めます。

\*( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	26年度	25年度	説明
22	拡 倍	親の学習事業 〔生涯学習総合センター〕	2,555 (2,555)	1,253 (1,253)	親が自分自身や子育てについて考え、親自身が成長するための親の学習事業を120回実施し、事業の充実を図り、この学習を通して、親同士の交流や地域との交流を活性化することで、子育て支援を促進
23	拡 倍	多様な市民ニーズに応える図書館機能の充実 〔中央図書館管理課〕	320,695 (317,050)	210,102 (206,829)	「地域の知の拠点」として、市民ニーズに応える資料の収集・保存や、ビジネス支援などサービスの充実と利用促進PRの実施
24	拡 倍	子ども読書活動推進事業 〔中央図書館管理課〕	1,067 (1,067)	789 (789)	おはなし会など子どもが読書に親しむ機会を提供するとともに、自ら進んで本を読むような環境づくりを行うことにより、「不読者」の割合を減少

〔区分〕 新…新規事業 拡…拡大事業 倍…しあわせ倍増プラン2013事業 成…成長戦略事業  
行…行財政改革推進プラン2013事業

### 3. 見直し事業一覧

(単位：千円)

課名	見直し事業名	見直しの理由及び内容 (代替事業等があれば記載)	コスト 削減額
教職員課 指導1課 指導2課 教育総務課	少人数指導等支援員、外国語指導助手指導員、日本人英会話講師、日本人英会話講師指導員、学級等支援員、通級指導教室補助員、特別支援学級等補助員の見直し	学校における様々な「補助要員」を統合し「スクールアシスタント」として配置することにより、学校の要望や実状に応じた支援を行うこととし、予算額を縮小する	△ 23,443
岩槻学校給食センター	岩槻学校給食センターの閉鎖	計画的な単独校調理場方式移行により、施設を閉鎖することとし、閉鎖後の施設維持管理に要する予算計上とする	△ 67,300
教育財務課	小学校電気料金の契約方法の見直し	PPSとの契約により、小学校の電気料金を削減する	△ 8,189
教育財務課	中学校電気料金の契約方法の見直し	PPSとの契約により、中学校の電気料金を削減する	△ 13,895

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教育委員会運営事業			予算額	12,622
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/1目 教育委員会費	予算書P. 169	- 一般財源	12,622
<事業の目的・内容> 教育委員会会議等教育委員の諸活動の円滑な運営を図ります。			前年度予算額 12,556 増減 66	
<主な事業> <b>1 教育委員活動の運営 12,622</b> 教育委員の諸活動を円滑に行うため、教育委員に対する報酬、旅費等を支出します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 事務局運営事業（教育総務課）			予算額	210,799
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 169	16款 国庫支出金	51,239
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局及び教育総務課が所掌する事務事業の円滑化を図るとともに、学校・家庭・地域・行政の連携を深め、「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた子どもを育成するために、「さいたま市教育総合ビジョン」の理念に基づく教育施策を展開します。			22款 諸収入	468
			- 一般財源	159,092
			前年度予算額 195,069 増減 15,730	
<主な事業> <b>1 土曜チャレンジスクールの充実</b> 土曜チャレンジスクールを、全ての市立小・中学校で実施します。				
			<b>4 スクールサポートネットワークの充実 114,998</b> 学校・家庭・地域・行政の連携を一層深め、地域ぐるみで子どもを育てる体制の充実を図ります。ボランティアシティさいたまWEBを活用し、土曜チャレンジスクールのボランティアの募集や活動内容の情報提供を行います。	
<b>2 教育委員会の点検・評価の実施 128</b> 学識経験者等からなる委員会を設置し、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき実施します。			<b>5 事務局の運営 36,337</b> 産業医への報酬の支払いや市立学校、社会教育施設等との書類の配送委託等を行います。	
<b>3 教育要覧の発刊</b> 教育委員会の仕組み、事業等についてまとめ、広く市民に公表します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 事務局運営事業（教育財務課）			予算額	196
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 169	- 一般財源	196
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営を目的として、局内の予算、決算等の取りまとめや学校財務事務の管理及び指導・助言を行います。				
			前年度予算額	194
			増減	2
<主な事業> <b>1 執務環境の維持管理 143</b> 所管の執務環境を維持するため、必要な消耗品等の調達を行います。				
<b>2 研修会等への参加 53</b> 所管業務を円滑に遂行する上で必要となる知識の習得を図るため、研修会等に参加します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 事務局運営事業（学校施設課）			予算額	772
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 169	- 一般財源	772
<事業の目的・内容> 所管する事務事業の円滑化を図るため、必要な庶務事務、学校施設台帳の管理等を行います。				
			前年度予算額	7,639
			増減	△ 6,867
<主な事業> <b>1 施設台帳の作成・管理 62</b> 施設台帳管理システムを活用し、施設管理を適切に行います。				
<b>4 講習会等への参加 360</b> 特別管理産業廃棄物を保管している、小・中学校の管理者が講習会に参加し、必要な専門知識を習得します。				
<b>2 各種会議・研修への参加 271</b> 施設管理などの各種会議に担当者が参加し、知識を深めます。				
<b>3 消耗品の購入 79</b> 事務用品や関係法令集等を購入します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 事務局運営事業 (学事課)			予算額	161
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 169	- 一般財源	161
<事業の目的・内容> 学校教育部内を取りまとめ、部内調整等を行うとともに、各種会議等において情報交換及び連絡調整を図ります。			前年度予算額 164	
			増減 △ 3	
<主な事業> <b>1 学校教育部内の取りまとめ 118</b> 各種調査・照会への回答、議会開催時において学校教育部内を取りまとめ、部内調整等を行います。				
<b>2 会議・研修等への出席 43</b> 各種会議・研修等へ出席します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 事務局運営事業 (教職員課)			予算額	10,819
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 169	16款 国庫支出金	200
<事業の目的・内容> 県費負担教職員に係る適正な人事・給与管理を実施します。			- 一般財源	10,619
			前年度予算額 8,796	
			増減 2,023	
<主な事業> <b>1 教員採用試験の実施 3,750</b> 市立小・中・特別支援学校の新規採用教員の募集や広報活動を行うとともに、採用選考試験を実施します。				
<b>2 学校問題解決支援事業 2,206</b> 学校だけでは解決が困難な課題に対応するため、外部専門家が直接対応するなど、いじめ問題等の解決に向け、調整、支援する体制を整備します。				
<b>3 教職員の人事給与管理 4,863</b> 県費負担教職員の人事管理及び給与支給事務を行います。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 事務局運営事業（高校教育課）			予算額	150
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 169	- 一般財源	150
<事業の目的・内容> 所管する事務事業を円滑に進めるため、必要な庶務事務等を行います。				
			前年度予算額	117
			増減	33
<主な事業> <b>1 事務局の運営 150</b> 所管する事務を円滑に行うため、消耗品を購入します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 臨時職員等管理事業（教育総務課）			予算額	268,945
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 169	- 一般財源	268,945
<事業の目的・内容> 教育委員会内の緊急若しくは臨時の職又は育児休業等の職員の代替として、臨時職員を配置します。				
			前年度予算額	469,154
			増減	△ 200,209
<主な事業> <b>1 育児休業等の代替に係る配置 248,462</b> 産休・育児休業等の職員の代替又は欠員を補充するため、臨時職員を配置します。				
<b>2 臨時職員に係る共済費 20,483</b> 臨時職員に係る社会保険料等(事業主負担分)を支出します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教育団体等補助事業（教育総務課）			予算額	315
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 169	- 一般財源	315
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営に資するため、指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体へ負担金を支出します。			前年度予算額 315	
			増減 0	
<主な事業> <b>1 教育団体への負担金 315</b> 教育委員会事務局の円滑な運営を図るため、指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体への負担金を支出します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教育団体等補助事業（教職員課）			予算額	38,525
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 169	- 一般財源	38,525
<事業の目的・内容> 校長会等が加盟する政令指定都市で組織された団体へ負担金を支出し、学校経営の充実、学校管理職員等の資質の向上を図ります。また、市立学校教職員が加入する公立学校共済組合埼玉支部へ負担分を支出し、教職員の福利の向上を図ります。			前年度予算額 37,485	
			増減 1,040	
<主な事業> <b>1 校長会等への負担金支出 105</b> 校長会等が加盟する指定都市で組織された団体へ負担金を支出し、学校経営の充実、学校管理職員等の資質の向上を図ります。 <b>2 公立学校共済組合埼玉支部への共済費支出 38,420</b> 市立学校教職員が加入する公立学校共済組合埼玉支部へ負担分を支出し、教職員の福利の向上を図ります。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 共通用物品購入管理事業			予算額	17,177
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 169	- 一般財源	17,177
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局における円滑な事務の執行を図るため、必要な共通消耗品や共通備品等の購入及び払出しを行うほか、教育施設の火災保険に係る事務などを行います。			前年度予算額 19,841	
			増減 Δ 2,664	
<主な事業> <b>1 共通物品等の購入及び払出し 4,727</b> 局内で必要な共通消耗品、共通備品等の購入及び払出しを行います。				
<b>2 備品等の廃棄 1,030</b> 局内で不要となった備品等を廃棄します。				
<b>3 損害保険の加入 11,420</b> 教育施設について、火災等の損害に備えるため、損害保険に加入します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 通学区域検討事業			予算額	252
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 169	- 一般財源	252
<事業の目的・内容> 適正な通学区域の設定及び通学区域制度の弾力的運用による地域の要望に応じた特定地域の設定などの対応を図ります。			前年度予算額 251	
			増減 1	
<主な事業> <b>1 市立小・中学校通学区域審議会の運営 252</b> 市立小・中学校通学区域審議会条例に基づき、審議会を年2回開催します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>就学事務事業</b>			予算額	36,511
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 169	- 一般財源	36,511
<事業の目的・内容> 学齢簿を編製し、入学・転学事務、指定校変更・区域外就学事務等学籍の情報を、全ての市立小・中学校とシステムでつないで管理を行います。				
<特記事項> 学籍管理システム機器の入替えを行います。			前年度予算額 24,185	
			増減 12,326	
<主な事業> <b>1 学齢簿編製及び学籍管理 36,511</b> 学齢簿を編製し、学籍の異動情報等を共有するため、市立小・中学校とシステムでつなぎ、学籍を管理します。 安全に学籍を管理するため、システム機器の入替えを行います。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>外国人学校就学補助事業</b>			予算額	3,120
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	予算書P. 169	- 一般財源	3,120
<事業の目的・内容> 外国人学校(学校教育法第134条の規定に基づく認可を受けた各種学校のうち、義務教育相当年齢の児童生徒を教育するもの)に在籍する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、当該学校に支払った授業料を対象として補助金を交付します。				
			前年度予算額 3,120	
			増減 0	
<主な事業> <b>1 補助金の交付 3,120</b> 外国人学校に在籍する児童生徒の保護者へ補助金を交付します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 入学準備金・奨学金貸付等事業		予算額	74,593
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/2目 事務局費	22款 諸収入	74,305
<事業の目的・内容> 経済的理由で修学困難な高校生、大学生等に対し、入学準備金又は奨学金を無利子で貸し付け、有用な人材の育成を図ります。 また、父母等が交通事故で死亡し、又は著しい障害がある状態となった場合に、その遺児等を養育する保護者の経済的負担を軽減するため、奨学金を支給します。		- 一般財源	288
		前年度予算額	71,677
		増減	2,916
<主な事業>			
1 入学準備金・奨学金の貸付け		70,900	
経済的理由で修学困難な高校生、大学生等に対し、入学準備金又は奨学金を無利子で貸し付けます。			
2 交通遺児等奨学金の支給		288	
遺児等を養育する保護者へ奨学金を支給します。			
3 システムの運用その他		3,405	
入学準備金・奨学金貸付システムの運用を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 スクールアシスタント配置事業		予算額	460,227
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	22款 諸収入	2,260
<事業の目的・内容> 学校現場からの要望や多様なニーズに対応するため、スクールアシスタントを市立小・中学校等に配置することにより、学校教育のさらなる充実を図ります。		- 一般財源	457,967
		前年度予算額	0
		増減	皆増
<主な事業>			
1 スクールアシスタントの配置		433,901	
児童生徒の学習支援・生活支援を行うため、スクールアシスタントを配置します。			
2 スクールアシスタントの保険料		8,138	
市立小・中学校等に勤務するスクールアシスタントの労災保険料及び雇用保険料を支出します。			
3 スクールアシスタントの通勤手当		18,188	
市立小・中学校等に勤務するスクールアシスタントに対して、通勤手当を支給します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 学校教育推進事業		予算額	304,010
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	16款 国庫支出金	12,604
	予算書P. 171	22款 諸収入	176
<事業の目的・内容> 教員の指導の改善、教育環境の整備等を図るために、「さいたま市小・中一貫教育」、さいたま市理数教育推進プログラム、学校図書館の充実、夢工房未来くる先生ふれ愛推進事業等の施策を推進します。		- 一般財源	291,230
		前年度予算額	166,815
<特記事項> 小学校の教科書改訂に伴い、新しい教師用教科書及び指導書の整備を行います。		増減	137,195
		<主な事業>	
1 小学校教科書改訂に伴う整備事業	143,990	4 「さいたま市小・中一貫教育」	2,857
小学校の教科書改訂に伴い、市立小学校において適切な教育課程を編成・実施するために、教師用教科書、指導書等の必要な教育環境の整備を行います。		確かな学力の向上やいわゆる「中1ギャップ」の緩和のために、義務教育9年間を連続した期間ととらえ、一貫性のある学習指導や生徒指導を推進します。	
2 理数教育の充実	15,711	5 夢工房 未来くる先生 ふれ愛推進事業	2,690
小・中学校における理数教育の充実を図るため、理科観察実験アシスタントの派遣、科学教育振興展覧会や算数・数学チャレンジカップ等を実施します。		文化芸術、スポーツ及び福祉等の分野においてトップレベルの実績があり、本市にゆかりのある方を中心とした「未来(みらくる先生)」を、全ての市立幼稚園・小・中・特別支援学校に派遣します。	
3 学校図書館教育の充実	7,366	6 子どものための体力向上サポートプランその他	131,396
学校図書館支援センターと各学校の図書館を結ぶネットワーク便を運行し、蔵書の共同利用を図り、学校図書館を計画的・積極的に活用します。		「新体力テスト」の結果を集計・分析し、体育指導に役立てるとともに、体力アップカードなどを活用し、児童生徒の体力の向上を図ります。その他、運動部活動地域連携再構築事業、教育資料の発刊・普及等を行います。	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 研究奨励・研究委嘱事業		予算額	8,206
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	- 一般財源	8,206
	予算書P. 171		
<事業の目的・内容> 学校教育上必要な研究の委嘱、校内研修等を充実させるため、研究指定校、推進校、自主発表校等の研究に対して助成を行います。		前年度予算額	8,310
		増減	△ 104
<主な事業>			
1 研究指定校等の研究の推進	6,156		
本市の特定の課題及び各学校が設定する課題に関する研究を行うために、研究指定校等を委嘱し研究を推進します。			
2 研究指定及び学校課題研究に係る講師謝礼	846		
研究の充実を図るために、外部講師を招へいします。			
3 研究紀要等の作成	1,204		
教育研究団体の研究の成果を共有するため、研究紀要等を作成します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 生徒海外交流事業			予算額	8,988
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導 1 課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	予算書 P. 171	- 一般財源	8,988
<事業の目的・内容> 国際的な視野で活動できる人材の育成を目指し、市立中学校に在籍する中学生を海外に派遣します。			前年度予算額 8,963 増減 25	
<主な事業> <b>1 生徒・教職員海外交流事業実施委員会開催 10</b> 市立中学校国際交流事業の推進のために、実施委員会を開催します。				
<b>2 引率教員及び中学生の海外への派遣 8,968</b> ニュージーランド・ハミルトン市に、市立中学校在籍生徒及び引率教員を派遣します。				
<b>3 帰国報告会の開催及び帰国報告書の発刊 10</b> 派遣生徒及び引率教員による帰国報告会を開催するとともに、帰国報告書を発刊し、各学校及び図書館に配付します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 国際理解教育推進事業			予算額	10,251
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導 1 課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	予算書 P. 171	- 一般財源	10,251
<事業の目的・内容> 日本語活用能力又は生活習慣において困難を伴うおそれがある帰国・外国人児童生徒に対し、日本語指導員を派遣し、日本語指導・適応指導を実施します。 また、市立小・中・特別支援学校における国際教育・国際交流の充実を図ることを目的とし、国際教育主任研修会の開催、市立小・中・特別支援学校の姉妹校等交流の補助、本市と海外姉妹都市の教員の相互派遣・受入等の事業を行います。			前年度予算額 9,950 増減 301	
<主な事業> <b>1 日本語指導員の派遣 9,972</b> 日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒が在籍する市立小・中学校に日本語指導員を派遣します。				
<b>4 海外姉都市教員の受入 66</b> 海外姉妹都市(リッチモンド市)教員の受入を通じ、国際教育の更なる推進を図ります。				
<b>2 国際教育主任研修会の実施 62</b> 講演会やワークショップを取り入れた国際教育主任研修会を実施します。				
<b>3 姉妹校等の交流の支援 151</b> さいたま市立小・中・特別支援学校の姉妹校等交流を支援します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 英語教育充実推進事業（指導 1 課）		予算額	151,473
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導 1 課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	予算書 P. 171	22款 諸収入 742
<事業の目的・内容> 英語教育及び小・中一貫「英会話」の充実・推進を図るために、ALTを市立幼稚園・小・中・特別支援学校に派遣します。 また、ALT及び各小・中学校の「英会話」主任のための研修会を定期的を実施し、指導力の向上を図ります。		- 一般財源 150,731	
		前年度予算額 259,621	
<特記事項> 外国語指導助手指導員(ALTI)、日本人英会話講師指導員(JATI)の廃止及び日本人英会話講師(JAT)のスクールアシスタントへの統合を行います。		増減 Δ 108,148	
		<主な事業>	
1 ALTの派遣	150,958	4 英会話主任研修会の実施	20
ALTを市立幼稚園・小・中・特別支援学校に派遣し、児童生徒のコミュニケーション力の育成を図ります。		「英会話」主任研修会を実施し、指導力の向上を図ります。	
2 「英会話」カリキュラム第3版の発行	430		
カリキュラムの検証に基づき改訂を行い、カリキュラム第3版を発行し、市立小・中・特別支援学校に配付します。			
3 推進モデル校の研究・グループ研修会実施	65		
推進モデル校による研究の成果を共有するため、グループ研修会を実施します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 英語教育充実推進事業（高校教育課）		予算額	19,238
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	予算書 P. 171	22款 諸収入 82
<事業の目的・内容> 英語教育を充実し、グローバル人材の育成を図るため、JETプログラムによるALTを雇用し、市立高等学校に派遣します。		- 一般財源 19,156	
		前年度予算額 13,463	
<主な事業>		増減 5,775	
		1 JET派遣事業 19,238 JETに関する報酬、旅費、渡航負担金等を支払います。	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>教育振興基金積立金</b>		予算額	80
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導 1 課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	予算書 P. 171	18款 財産収入 80
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> さいたま市教育振興基金を金融機関に預け、その運用益金の積立てを行います。			
		前年度予算額	120
		増減	△ 40
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
<b>1 さいたま市教育振興基金への積立て</b>		<b>80</b>	
教育振興基金を金融機関に預け入れしていることにより生じた預金利子について、同基金に積立てを行います。			
[参考]			
基金残高の推移			
・平成20年度末残高	35,766,963円		
・平成21年度末残高	35,894,099円		
・平成22年度末残高	35,975,867円		
・平成23年度末残高	36,035,215円		
・平成24年度末残高	36,087,329円		

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>環境教育推進事業</b>		予算額	2,113
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導 1 課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	予算書 P. 171	20款 繰入金 1,852
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 環境学習のための事業、資料の作成を行い、児童生徒がよりよい環境の創造に主体的に参加し、環境への責任ある行動がとれるようにします。		- 一般財源 261	
		前年度予算額	2,766
		増減	△ 653
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
<b>1 ホタル飼育研究</b>		<b>260</b>	
小学校4校においてホタルを飼育し、その成果について地域への公開や広報などを行います。			
<b>2 環境学習資料作成</b>		<b>940</b>	
小学校用環境学習資料を作成し、各学校や関係課等に配付します。			
<b>3 図書館運搬用ボックスの整備</b>		<b>913</b>	
リサイクル用品を日常的に利用し、児童生徒の環境問題等への関心や理解の向上を図ります。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 少年自然の教室推進事業			予算額	13,005
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	予算書P. 171	- 一般財源	13,005
<事業の目的・内容> 自然体験活動や宿泊体験活動を通して、自然を愛する心、豊かでたくましい心と体を育成するとともに、協力して生活する態度を養うために、自然の教室の円滑な実施を補助します。			前年度予算額 12,642	
			増減 363	
<主な事業> <b>1 自然体験活動補助事業 12,634</b> 自然体験活動や宿泊体験活動に対して補助を行い、活動の充実を図り、円滑な実施を支援します。				
<b>2 自然の教室補助員配置事業 371</b> 自然の教室を円滑に実施するため、補助員を配置します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 生徒指導総合計画事業			予算額	1,492
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	予算書P. 171	- 一般財源	1,492
<事業の目的・内容> 都市化や少子化、情報化などが進展する中で、社会全体で様々な課題が生じており、また、児童生徒の問題行動等の背景には、規範意識や倫理観の低下が関係しているとも指摘されています。このような状況において、児童生徒の健全育成を目指す総合的な事業計画を策定し、教育委員会を中心に、学校・家庭・地域・関係機関等との連携・協力のネットワークを強化し、児童生徒の健全育成に取り組みます。			前年度予算額 1,827	
			増減 △ 335	
<主な事業> <b>1 人間関係プログラムの推進 667</b> 子どもたちの人間関係を構築する能力を育成するため、人とかかわる際のスキル(技術)を身につけ、学級にわたる緊張感を醸成するためのプログラムを実施します。				
<b>2 生徒指導総合計画事業の推進 825</b> 市立小・中・高等・特別支援学校、関係機関、関係団体等が連携協力することにより、児童生徒に係る暴力行為、いじめ、不登校等、様々な課題を克服し、児童生徒の健全育成を目指すための施策を実施します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 特別支援教育推進事業		予算額	86,415
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	16款 国庫支出金	8,784
	予算書P. 171	22款 諸収入	61
<事業の目的・内容> 「(仮称)第2次さいたま市特別支援教育推進計画」に基づき、特別支援学級の新增設を進めます。また、特別支援教育相談センターの運営、特別支援教育就学奨励費の負担、教職員の専門性の向上、就学相談の充実など、特別支援教育の推進に努めます。		- 一般財源	77,570
		前年度予算額	45,143
<特記事項> 特別支援学級の新增設を推進します。		増減	41,272
		<主な事業>	
1 特別支援学級の新增設	42,000	4 特別支援教育の推進	7,061
障害のある児童生徒が住み慣れた地域で学べるように、特別支援学級を新增設します。		特別支援教育を推進するために、教員の専門性向上に係る研修会や就学支援委員会等を実施します。	
2 特別支援教育相談センターの運営	14,537		
障害のある児童生徒が適切な支援を受けられるようにするため、特別支援教育相談センターにおいて相談・支援を行います。			
3 特別支援教育就学奨励費	22,817		
小・中学校に就学する障害のある児童生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、就学に必要な経費の一部を補助します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教育相談推進事業		予算額	426,616
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	16款 国庫支出金	60,680
	予算書P. 171	17款 県支出金	2,209
<事業の目的・内容> 市立全中学校のさわやか相談室、市立教育相談室等において、スクールカウンセラーやさわやか相談員をはじめとする専門の相談員等が、児童生徒、保護者及び教職員に対し、教育相談を行います。		22款 諸収入	1,257
		- 一般財源	362,470
<特記事項> いじめ防止対策推進法の制定に伴い、事業を拡大します。		前年度予算額	393,647
		増減	32,969
<主な事業>			
1 いじめ・自殺防止等子どもサポート事業	24,185	4 スクールカウンセラー等活用事業	131,065
いじめ防止対策推進法の施行に伴う各種委員会を設置します。また、悪質ないじめ、問題行動等に適切・迅速に対応するため、専門的な知識や経験を有する非常勤職員の配置やゲートキーパー研修を実施します。		スクールカウンセラーを市立小・中・高等・特別支援学校に配置し、教員や保護者への指導助言、児童生徒へのカウンセリング等を行います。スクールカウンセラースーパーバイザーを教育相談室に配置し、緊急事案等に対応します。	
2 教育相談・教育相談室運営事業	73,757	5 さわやか相談員配置事業	173,028
教育相談室等において、幼児から高校生及びその保護者を対象に、学校生活等にかかわる様々な相談を受け、悩みや不安の軽減を図ります。		さわやか相談員を市立全中学校に配置し、教職員と連携を図りながら児童生徒及び保護者からの相談に応じます。	
3 適応指導教室運営事業	24,581		
教育相談室に併設の適応指導教室において、不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立を目指し、学習支援や体験的指導を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 学校教育・中高一貫教育校推進事業			予算額	4,448
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	予算書P. 171	15款 使用料及び手数料	1,291
<事業の目的・内容> 市立高等学校及び市立浦和中学校の中長期的な将来構想を踏まえ、各校の教育活動の充実を図ります。			- 一般財源	3,157
			前年度予算額	4,588
			増減	△ 140
<主な事業>				
1 浦和中学校入学者選抜事務	1,086	4 高校入学者選抜事務	726	
浦和中学校の入学者選抜を行うため、募集要項及び適性検査問題を作成するとともに、選抜会場周辺の交通整理を委託します。		市立高等学校の入学者選抜を行います。		
2 高校教育研修事業	810	5 ICT教育推進会議その他	422	
高校教員を対象に実務研修を実施します。また、高校教員が管理主事研修会に参加します。		ICT教育推進会議を年2回開催します。		
3 海外フィールドワークの実施	1,404			
浦和中学校海外フィールドワーク実施に伴い、教員が引率します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 特色ある学校づくり事業			予算額	16,304
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/3目 教育指導費	予算書P. 171	- 一般財源	16,304
<事業の目的・内容> 市立高等学校「特色ある学校づくり」計画を実施し、中高一貫教育の拡充など、市民の期待に応える魅力ある学校づくりを推進します。			前年度予算額	12,472
			増減	3,832
<主な事業>				
1 特色ある学校づくり計画の推進	7,255			
市立高等学校の特色ある学校づくりを進めるために、教室の修繕、パソコン等の賃貸借を行います。				
2 中高一貫教育の拡充	8,769			
中高一貫教育の拡充に向けた取組を推進します。				
3 国際バカロレアに係る取組その他	280			
国際バカロレア設置に向け、年3回研究会を開催します。また、先進校への視察を行います。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教育研究所管理運営事業		予算額	38,667
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/4目 教育研究所費	予算書P. 171	
<事業の目的・内容> 希望をはぐくむさいたま市教育の推進及び市立小・中・特別支援学校の教職員の資質・能力の向上を図るため、学力・学習状況調査等を基にした実践的な調査研究、授業づくりや研修に生かせるカリキュラム開発や教育実践の支援、キャリアステージやニーズ等に応じた実効性の高い教職員研修を実施します。		15款 使用料及び手数料	15
		18款 財産収入	876
		22款 諸収入	99
		- 一般財源	37,677
		前年度予算額	35,271
		増減	3,396
<主な事業>			
1 教育研究所管理運営事業	24,443	4 教職員研修事業	7,437
教育上必要な問題の研究及び教職員の研修を行うため、施設の管理運営を行います。		教職員を対象に、キャリアステージや今日的な教育課題等に対応した多様な研修を実施し、教師としての使命感・倫理観を養うとともに、専門性や人間性、社会性を高め、実践的な指導力の育成を図ります。	
2 学習状況調査事業	3,318		
市独自の学習状況調査等の結果から、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の検証と改善に取り組みます。また、指導方法について学校に提言し、児童生徒一人ひとりの学力の向上や学習状況等の改善に生かします。			
3 カリキュラムサポートセンター事業	3,469		
教職員を対象として、学習指導案・研究紀要等の資料の提供、教材開発や授業づくりの支援を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教育情報ネットワーク推進事業		予算額	703,929
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/1項 教育総務費/4目 教育研究所費	予算書P. 171	
<事業の目的・内容> 市立小・中・特別支援学校において、ICT(情報通信技術)を効果的に活用した「分かる授業・魅力ある授業」の実践と校務の効率化のためにICT環境の整備を行います。また、ICTに関する研修会を実施し、教員のICT活用指導力の向上及び児童生徒の情報活用能力の育成を図ります。		- 一般財源	703,929
		前年度予算額	714,789
		増減	△ 10,860
<主な事業>			
1 教育の情報化推進事業	694,481		
ICTを活用した授業を推進し、最新の機器等の研究と整備を行います。また、児童生徒のメディアリテラシーの育成及び学校非公式サイト等の監視を行い、ネットトラブルの早期発見・早期対応に努めます。			
2 校務の情報化推進事業	9,448		
校務の効率化を図り、教職員が児童生徒に向き合う時間と情報セキュリティを確保するため、機器等の運用及び管理を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 小学校管理運営事業（教育総務課）		予算額	8,263
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/1目 学校管理費	予算書P. 173	- 一般財源 8,263
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 小学校の用務、調理業務等を円滑に運営するため、旅費の支給、被服等の貸与及び調理業務を専門に行う非常勤職員の配置を行います。			
		前年度予算額	8,229
		増減	34
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
<b>1 非常勤給食調理員の配置</b>		<b>6,408</b>	
小学校に非常勤給食調理員を配置します。			
<b>2 小学校市費職員の旅費</b>		<b>649</b>	
小学校市費職員の連絡業務や研修・出張等の旅費を支給します。			
<b>3 学校技能職員の被服貸与品</b>		<b>1,206</b>	
学校技能職員(用務・校務担当)の被服等を貸与します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 小学校管理運営事業（教育財務課）		予算額	2,380,808
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/1目 学校管理費	予算書P. 173	22款 諸収入 2,944
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市立全小学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品等の購入を始め、光熱水費の支払、施設の修繕、機械警備の業務委託等を行います。		- 一般財源 2,377,864	
		前年度予算額	2,181,003
		増減	199,805
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
<b>1 消耗品及び備品の購入</b>		<b>265,508</b>	
小学校の運営上、必要な消耗品及び備品を購入します。			
<b>2 光熱水費の支払</b>		<b>1,627,109</b>	
小学校で使用する光熱水費を支払います。			
<b>3 維持管理業務委託等</b>		<b>488,191</b>	
小学校施設の小破修繕、機械警備業務委託等を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 小学校管理運営事業（教職員課）		予算額	129,618
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/1目 学校管理費	22款 諸収入	576
	予算書P. 173	- 一般財源	129,042
<事業の目的・内容> 各学校、学級における教育活動の停滞を防ぎ、適正な学校運営を確保するとともに、学校図書館運営の充実を図ります。		前年度予算額	260,528
		増減	△ 130,910
<主な事業> <b>1 学校図書館司書の配置 117,428</b> 図書館教育の充実を図るため、市立全小学校に、専任の司書を配置します。			
<b>2 非常勤講師の配置 12,190</b> 適正な学校運営を確保するため、初任者指導や妊娠した教職員の体育授業の代替として、非常勤講師を配置します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 施設等維持管理事業（教育総務課）		予算額	183,203
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/1目 学校管理費	- 一般財源	183,203
	予算書P. 173		
<事業の目的・内容> 小学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。		前年度予算額	175,771
		増減	7,432
<主な事業> <b>1 小学校用務業務 183,203</b> 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 施設等維持管理事業 (学校施設課)		予算額	822,160
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/1目 学校管理費	予算書P. 173	
<事業の目的・内容> 小学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。		15款 使用料及び手数料	1,301
		22款 諸収入	549
<特記事項> 建築基準法に基づく外壁調査等を実施します。		- 一般財源	820,310
		前年度予算額	508,451
		増減	313,709
<主な事業>			
<b>1 トイレ洋式化特別修繕</b>		90,720	<b>4 緑のカーテン設置その他</b>
和式便器を洋式便器に交換し、必要に応じ排水管の一部更新等を実施します。			緑のカーテンを実施するための苗や肥料、校庭補修のための土等を購入します。
<b>2 施設修繕</b>		261,768	
給水管からの漏水、排水管の詰り、校舎等の雨漏り、学級の増加に伴う教室改修等、学校施設修繕を実施します。			
<b>3 施設の保守管理</b>		442,301	
学校施設の維持管理上必要な点検、管理等を実施します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 各教科教材等整備事業		予算額	230,727
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/2目 教育振興費	予算書P. 173	
<事業の目的・内容> 市立全小学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。		- 一般財源	230,727
		前年度予算額	224,312
		増減	6,415
<主な事業>			
<b>1 教材等の購入</b>		230,727	
小学校で必要とする教材等の消耗品及び備品を購入します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>教育扶助事業</b>		予算額	119,230
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/2目 教育振興費	予算書P. 173	16款 国庫支出金 1,782
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢児童や東日本大震災により被災した学齢児童の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。			17款 県支出金 774
			- 一般財源 116,674
		前年度予算額	119,657
		増減	△ 427
<主な事業> <b>1 就学援助費の支給 117,030</b> 経済的理由で就学困難な児童の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助します。			
<b>2 システムの運用その他 2,200</b> 就学援助・医療費事務管理システムの運用を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>各校営繕事業</b>		予算額	167,371
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/3目 学校建設費	予算書P. 175	22款 諸収入 64
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、小学校の老朽化した校舎等の改修を行います。また、災害時に避難場所として利用される体育館の非構造部材耐震化を実施します。			23款 市債 52,900
			- 一般財源 114,407
<特記事項> 国の平成25年度補正予算に伴い、地域経済の活性化に資する事業として、トイレ改修工事等を平成26年2月補正に前倒ししています。		前年度予算額	818,328
		増減	△ 650,957
<主な事業> <b>1 学校施設の大規模改修 161,851</b> 校舎や体育館等、学校施設の改修に係る設計や工事を実施します。			
<b>2 室内環境調査その他 5,520</b> 工事の障害となる樹木の移植、工事後の屋内環境調査を実施します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>小学校校舎増改築事業</b>			予算額	9,074
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/3目 学校建設費	予算書P. 175	- 一般財源	9,074
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 栄小学校の校舎改築工事完了に伴い、校舎建設後の近隣家屋への影響を調査します。				
<b>&lt;特記事項&gt;</b> 平成25年度に栄小学校校舎改築工事が完了します。			前年度予算額 1,442,529 増減 Δ 1,433,455	
<b>&lt;主な事業&gt;</b>				
<b>1 電波障害事後調査</b> 栄小学校の新校舎による地上デジタル放送の受信障害について調査します。				
<b>2 家屋事後調査</b> 校舎改築工事の影響による近隣家屋の損傷等の有無について調査します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>空調整備事業</b>			予算額	503,357
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/3目 学校建設費	予算書P. 175	- 一般財源	503,357
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 普通教室及び特別教室に空調機を設置し、より良い学習環境の確保に努めます。				
			前年度予算額 502,540 増減 817	
<b>&lt;主な事業&gt;</b>				
<b>1 空調機のリース料</b> 489,761 普通教室及び特別教室に設置した空調機リース料を支払います。				
<b>2 空調機の保守管理</b> 空調機のフィルター清掃を行います。				
<b>3 空調機の追加設置</b> 9,258 学級増により新たに使用することとなった教室に空調機を設置します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 中学校管理運営事業（教育総務課）		予算額	1,033								
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔財源内訳〕									
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/1目 学校管理費	予算書P. 175	- 一般財源 1,033								
<事業の目的・内容> 中学校の用務業務等を円滑に運営するため、旅費の支給及び被服等の貸与を行います。											
		前年度予算額	1,011								
		増減	22								
<主な事業> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: yellow;">1 中学校市費職員の旅費</td> <td style="text-align: right;">258</td> <td colspan="2">中学校市費職員の連絡業務や研修・出張等の旅費を支給します。</td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">2 学校技能職員の被服貸与品</td> <td style="text-align: right;">775</td> <td colspan="2">学校技能職員(用務・校務担当)の被服等を貸与します。</td> </tr> </table>				1 中学校市費職員の旅費	258	中学校市費職員の連絡業務や研修・出張等の旅費を支給します。		2 学校技能職員の被服貸与品	775	学校技能職員(用務・校務担当)の被服等を貸与します。	
1 中学校市費職員の旅費	258	中学校市費職員の連絡業務や研修・出張等の旅費を支給します。									
2 学校技能職員の被服貸与品	775	学校技能職員(用務・校務担当)の被服等を貸与します。									

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 中学校管理運営事業（教育財務課）		予算額	1,451,056												
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	〔財源内訳〕													
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/1目 学校管理費	予算書P. 175	22款 諸収入 2,160												
<事業の目的・内容> 市立全中学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品等の購入を始め、光熱水費の支払、施設の修繕、機械警備の業務委託等を行います。			- 一般財源 1,448,896												
		前年度予算額	1,321,903												
		増減	129,153												
<主な事業> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: yellow;">1 消耗品及び備品の購入</td> <td style="text-align: right;">179,921</td> <td colspan="2">中学校の運営上、必要な消耗品及び備品を購入します。</td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">2 光熱水費の支払</td> <td style="text-align: right;">992,845</td> <td colspan="2">中学校で使用する光熱水費を支払います。</td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">3 維持管理業務委託等</td> <td style="text-align: right;">278,290</td> <td colspan="2">中学校施設の小破修繕、機械警備業務委託等を行います。</td> </tr> </table>				1 消耗品及び備品の購入	179,921	中学校の運営上、必要な消耗品及び備品を購入します。		2 光熱水費の支払	992,845	中学校で使用する光熱水費を支払います。		3 維持管理業務委託等	278,290	中学校施設の小破修繕、機械警備業務委託等を行います。	
1 消耗品及び備品の購入	179,921	中学校の運営上、必要な消耗品及び備品を購入します。													
2 光熱水費の支払	992,845	中学校で使用する光熱水費を支払います。													
3 維持管理業務委託等	278,290	中学校施設の小破修繕、機械警備業務委託等を行います。													

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>中学校管理運営事業（教職員課）</b>		予算額	91,122
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/1目 学校管理費	22款 諸収入	320
	予算書P. 175	- 一般財源	90,802
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 各学校、学級における教育活動の停滞を防ぎ、適正な学校運営を確保するとともに、学校図書館運営の充実を図ります。		前年度予算額 164,206	
		増減 $\Delta$ 73,084	
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
<b>1 学校図書館司書の配置</b>		65,321	
図書館教育の充実を図るため、市立全中学校に、専任の司書を配置します。			
<b>2 非常勤講師の配置</b>		25,801	
初任者指導や免許教科外担任解消のため、非常勤講師を配置します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>施設等維持管理事業（教育総務課）</b>		予算額	83,676
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/1目 学校管理費	- 一般財源	83,676
	予算書P. 175		
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 中学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。		前年度予算額 81,352	
		増減 2,324	
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
<b>1 中学校用務業務</b>		83,676	
校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 施設等維持管理事業 (学校施設課)		予算額	411,433
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/1目 学校管理費	15款 使用料及び手数料	564
<事業の目的・内容> 中学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。		22款 諸収入	196
		- 一般財源	410,673
<特記事項> 建築基準法に基づく外壁調査等を実施します。		前年度予算額	266,162
		増減	145,271
<主な事業>			
<b>1 トイレ洋式化特別修繕</b> 38,880		<b>4 緑のカーテン設置その他</b> 7,646	
和式便器を洋式便器に交換し、必要に応じ排水管の一部更新等を実施します。		緑のカーテンを実施するための苗や肥料、校庭補修のための土等を購入します。	
<b>2 施設修繕</b> 128,559			
給水管からの漏水、排水管の詰り、校舎等の雨漏り、学級の増加に伴う教室改修等、学校施設修繕を実施します。			
<b>3 施設の保守管理</b> 236,348			
学校施設の維持管理上必要な点検、管理等を実施します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 各教科教材等整備事業		予算額	143,147
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 教育振興費	- 一般財源	143,147
<事業の目的・内容> 市立全中学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。			
		前年度予算額	139,165
		増減	3,982
<主な事業>			
<b>1 教材等の購入</b> 143,147			
中学校で必要とする教材等の消耗品及び備品を購入します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>教育扶助事業</b>		予算額	187,262
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/2目 教育振興費	予算書P. 175	16款 国庫支出金 5,589
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢生徒や東日本大震災により被災した学齢生徒の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。			17款 県支出金 548
			- 一般財源 181,125
		前年度予算額	186,294
		増減	968
<主な事業> <b>1 就学援助費の支給 187,262</b> 就学困難な生徒の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>各校営繕事業</b>		予算額	48,088
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/3目 学校建設費	予算書P. 175	- 一般財源 48,088
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、中学校の老朽化した校舎等の改修を行います。また、災害時に避難場所として利用される体育館等の非構造部材耐震化を実施します。			
<特記事項> 国の平成25年度補正予算に伴い、地域経済の活性化に資する事業として、トイレ改修工事等を平成26年2月補正に前倒ししています。		前年度予算額	508,425
		増減	△ 460,337
<主な事業> <b>1 学校施設の大規模改修 45,741</b> 校舎や体育館等、学校施設の改修に係る設計を実施します。			
<b>2 室内環境調査その他 2,347</b> 工事の障害となる樹木の移植、工事後の屋内環境調査を実施します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>空調整備事業</b>		予算額	214,527
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/3目 学校建設費	予算書P. 175	- 一般財源 214,527
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 普通教室及び特別教室に空調機を設置し、より良い学習環境の確保に努めます。		前年度予算額 214,046 増減 481	
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
<b>1 空調機のリース料</b>		206,756	
普通教室及び特別教室に設置した空調機リース料を支払います。			
<b>2 空調機の保守管理</b>			
空調機のフィルター清掃を行います。			
<b>3 空調機の追加設置</b>		6,172	
学級増により新たに使用することとなった教室に空調機を設置します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>用地先行取得事業特別会計繰出金 (学校施設課)</b>		予算額	341,475
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/3項 中学校費/3目 学校建設費	予算書P. 175	- 一般財源 341,475
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。		前年度予算額 342,762 増減 △ 1,287	
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
<b>1 用地先行取得事業特別会計への繰出し</b>		341,475	
新設中学校建設予定地取得に係る市債の元金償還及び利子の支払をするため、一般会計から用地先行取得事業特別会計への繰出しを行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 高等学校管理運営事業（教育総務課）		予算額	124
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	予算書P. 177	- 一般財源 124
<事業の目的・内容> 高等学校の用務業務を円滑に運営するため、被服等を貸与します。		前年度予算額	120
		増減	4
<主な事業> <b>1 学校技能職員の被服貸与品 124</b> 学校技能職員(用務担当)の被服等を貸与します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 高等学校管理運営事業（高校教育課）		予算額	290,258
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/高校教育課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	予算書P. 177	15款 使用料及び手数料 23,057
<事業の目的・内容> 市立高等学校の管理運営に要する経費で、消耗品費、光熱水費、通信運搬費、非常勤講師に係る報酬等を支払います。		22款 諸収入	2,996
		- 一般財源	264,205
		前年度予算額	268,762
		増減	21,496
<主な事業> <b>1 学校の管理運営 171,557</b> 消耗品の購入、光熱水費、通信運搬費等市立高等学校の管理運営を行います。			
<b>2 パソコン等の賃貸借 80,604</b> 教職員、生徒が使用するパソコンシステム等の賃貸借を行います。			
<b>3 非常勤講師の配置 38,097</b> 少人数授業により、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、希望制の習熟度別授業、生徒一人ひとりの興味・関心に応じた選択科目の幅の拡大、きめ細やかな指導を展開します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 施設等維持管理事業（教育総務課）		予算額	9,591
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	予算書P. 177	- 一般財源 9,591
<事業の目的・内容> 高等学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。		前年度予算額 9,324 増減 267	
<主な事業> <b>1 高等学校用務業務 9,591</b> 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 施設等維持管理事業（学校施設課）		予算額	124
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	予算書P. 177	- 一般財源 124
<事業の目的・内容> 高等学校施設の良好で安全な管理運営を図るため、維持管理業務を実施します。		前年度予算額 120 増減 4	
<主な事業> <b>1 緑のカーテンの設置 124</b> 緑のカーテンを実施するための苗や肥料等を購入します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 施設等維持管理事業（高校教育課）		予算額	52,847
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育課/高校教育課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	予算書P. 177	
<事業の目的・内容> 市立高等学校の維持管理及び改善のため、各種営繕と改修及び警備業務を始めとした保守管理委託等に要する経費です。		15款 使用料及び手数料	23,916
		18款 財産収入	2,771
		- 一般財源	26,160
		前年度予算額	39,260
		増減	13,587
<主な事業> <b>1 学校用地賃借 16,807</b> 浦和高校及び大宮西高校用地として、国有地及び民有地を賃貸借します。			
<b>2 学校施設の維持管理 36,040</b> 市立高等学校施設の維持管理に必要な修繕、委託を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 高等学校等就学支援金事業		予算額	5,729
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育課/高校教育課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/2目 学校管理費	予算書P. 177	
<事業の目的・内容> 市立高等学校における教育に係る経済的負担の軽減を適正に行うため、就学支援金支給のための事務を行います。		16款 国庫支出金	5,425
		22款 諸収入	21
		- 一般財源	283
		前年度予算額	295
		増減	5,434
<主な事業> <b>1 臨時職員賃金 4,184</b> 就学支援金支給のための事務補助として臨時職員を任用します。			
<b>2 就学支援金支給のための事務 1,545</b> 消耗品の購入、その他就学支援金支給のための事務に必要な経費です。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>クラブ活動等推進事業</b>			予算額	3,864
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育課/高校教育課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/3目 教育振興費	予算書P. 177	- 一般財源	3,864
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市立高等学校におけるクラブ活動の推進を図るために必要な消耗品や備品を購入します。			前年度予算額 3,755 増減 109	
<b>&lt;主な事業&gt;</b>				
1 クラブ活動で使用する物品等の整備			3,864	
クラブ活動に必要な消耗品、備品を購入します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>各教科教材整備事業</b>			予算額	11,255
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育課/高校教育課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/3目 教育振興費	予算書P. 177	- 一般財源	11,255
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市立高等学校において各教科及び図書館の充実を図るために必要な消耗品や備品を購入します。			前年度予算額 10,942 増減 313	
<b>&lt;主な事業&gt;</b>				
1 各教科の教材、図書館図書の整備			11,255	
各教科及び図書館に必要な消耗品、備品を購入します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 各校営繕事業		予算額	75,131
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/4項 高等学校費/4目 学校建設費	予算書P. 177	16款 国庫支出金 1,026
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、高等学校の老朽化した校舎等の改修を行います。 また、災害時に避難場所として利用される体育館等の非構造部材耐震化を実施します。			23款 市債 65,700
			- 一般財源 8,405
<特記事項> 国の平成25年度補正予算に伴い、地域経済の活性化に資する事業として、体育館非構造部材耐震化工事等を平成26年2月補正に前倒ししています。			前年度予算額 162,072
			増減 Δ 86,941
<主な事業> <b>1 学校施設の大規模改修 75,131</b> 校舎や体育館等、学校施設の改修に係る設計や工事を実施します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 幼稚園管理運営事業（教職員課）		予算額	38
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/5項 幼稚園費/1目 幼稚園費	予算書P. 179	- 一般財源 38
<事業の目的・内容> 市立幼稚園における教育活動の停滞を防ぎ、適正な園運営を確保します。			前年度予算額 38
			増減 0
<主な事業> <b>1 幼稚園職員の出張旅費 38</b> 市立幼稚園に勤務する幼稚園教職員に対して、出張旅費を支給します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 幼稚園管理運営事業 (指導 1 課)			予算額	865
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導 1 課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/5項 幼稚園費/1目 幼稚園費	予算書 P. 179	15款 使用料及び手数料	865
<事業の目的・内容> 幼児教育センターの研究実践園としての附属幼稚園において、幼稚園教育要領に基づき、幼児の健やかな成長のための幼稚園教育を行います。			前年度予算額 979	
			増減 △ 114	
<主な事業> <b>1 研究実践園としての運営 203</b> 幼児教育と家庭教育の振興、小学校との系統性のある指導の充実を図る研究機関としての幼児教育センターの研究実践園として運営します。				
<b>2 3～5歳児を対象とした保育 662</b> 3～5歳児に対して、学校教育法第23条に定める目標を達成するため、保育を行います。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 幼稚園振興事業			予算額	3,882
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導 1 課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/5項 幼稚園費/2目 幼稚園振興費	予算書 P. 179	15款 使用料及び手数料	3,882
<事業の目的・内容> 保・幼・小の連携を図りながら、市内幼児教育の充実を図るための研修を実施するとともに、家庭における幼児教育の啓発を進めます。			前年度予算額 4,077	
			増減 △ 195	
<主な事業> <b>1 さいたま市私立幼稚園教育研究補助金 3,088</b> さいたま市における幼稚園教育の充実に寄与することを目的として、さいたま市私立幼稚園協会に補助金を交付します。				
<b>4 幼児教育研究調査 152</b> 家庭教育・幼稚園教育の総合的視点からの調査研究を実施します。				
<b>2 幼児教育相談の実施 258</b> 子育てに関する電話相談を実施します。育児上の悩みや疑問について、個別の相談事業を実施します。				
<b>5 幼児教育振興協議会 134</b> 協議会や講演会の開催を通して、市内幼児教育の振興と充実を図ります。				
<b>3 幼児教育学級の開催 210</b> 3～5歳児とその保護者を対象にした、幼児教育学級を行います。				
<b>6 幼児教育研修会の開催 40</b> 幼稚園教育における発達段階に即応した指導のあり方、小学校との連携等の研修会を開催します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 生涯学習推進事業		予算額 20,925																									
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課	〔財源内訳〕																									
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費 予算書P. 179	- 一般財源	20,925																								
<p>&lt;事業の目的・内容&gt;</p> <p>多様化・高度化する市民の学習ニーズに応えるため、誰もが「学べる・活かせる・つながる」生涯学習環境の整備を進め、市民一人ひとりが生きがいと潤いを感じられる生涯学習社会の実現を目指します。このため、生涯学習の振興に関する基盤整備を進めるとともに、市民のニーズに対応した学習機会の提供、生涯学習情報の収集・提供などを行います。</p> <p>&lt;特記事項&gt;</p> <p>市民への生涯学習情報の提供を目的とした生涯学習情報システムについて、利便性の向上を図るため再構築に取り組みます。</p>		前年度予算額	16,928																								
		増減	3,997																								
<p>&lt;主な事業&gt;</p> <table border="1"> <tr> <td>1 生涯学習情報の収集・提供</td> <td>9,129</td> <td>4 生涯学習に関する啓発</td> <td>1,156</td> </tr> <tr> <td colspan="2">市民へ生涯学習情報を提供するため、講座等の情報を掲載した生涯学習情報誌「まなベル」の発行及び生涯学習情報システムの利便性向上を図るシステム再構築を実施します。</td> <td colspan="2">第2次生涯学習推進計画の策定及び生涯学習情報システムの再構築に合わせ、生涯学習に関する啓発用リーフレット及び生涯学習情報システムの周知用リーフレットを作成します。</td> </tr> <tr> <td>2 生涯学習講座事業の実施</td> <td>1,644</td> <td>5 AEDの整備</td> <td>4,541</td> </tr> <tr> <td colspan="2">市民を対象として市内の大学で開催する大学公開講座、聴覚障害者を対象とした社会教養講座等を実施します。</td> <td colspan="2">AEDを生涯学習部所管施設へ整備します。</td> </tr> <tr> <td>3 子育て講座の実施</td> <td>1,016</td> <td>6 社会教育委員会議事その他</td> <td>3,439</td> </tr> <tr> <td colspan="2">市立小・中学校の保護者を対象に、家庭教育支援を目的とした子育て講座を実施します。</td> <td colspan="2">社会教育法に基づく社会教育委員会議の運営、社会教育関係団体への補助金交付事業等を行います。</td> </tr> </table>				1 生涯学習情報の収集・提供	9,129	4 生涯学習に関する啓発	1,156	市民へ生涯学習情報を提供するため、講座等の情報を掲載した生涯学習情報誌「まなベル」の発行及び生涯学習情報システムの利便性向上を図るシステム再構築を実施します。		第2次生涯学習推進計画の策定及び生涯学習情報システムの再構築に合わせ、生涯学習に関する啓発用リーフレット及び生涯学習情報システムの周知用リーフレットを作成します。		2 生涯学習講座事業の実施	1,644	5 AEDの整備	4,541	市民を対象として市内の大学で開催する大学公開講座、聴覚障害者を対象とした社会教養講座等を実施します。		AEDを生涯学習部所管施設へ整備します。		3 子育て講座の実施	1,016	6 社会教育委員会議事その他	3,439	市立小・中学校の保護者を対象に、家庭教育支援を目的とした子育て講座を実施します。		社会教育法に基づく社会教育委員会議の運営、社会教育関係団体への補助金交付事業等を行います。	
1 生涯学習情報の収集・提供	9,129	4 生涯学習に関する啓発	1,156																								
市民へ生涯学習情報を提供するため、講座等の情報を掲載した生涯学習情報誌「まなベル」の発行及び生涯学習情報システムの利便性向上を図るシステム再構築を実施します。		第2次生涯学習推進計画の策定及び生涯学習情報システムの再構築に合わせ、生涯学習に関する啓発用リーフレット及び生涯学習情報システムの周知用リーフレットを作成します。																									
2 生涯学習講座事業の実施	1,644	5 AEDの整備	4,541																								
市民を対象として市内の大学で開催する大学公開講座、聴覚障害者を対象とした社会教養講座等を実施します。		AEDを生涯学習部所管施設へ整備します。																									
3 子育て講座の実施	1,016	6 社会教育委員会議事その他	3,439																								
市立小・中学校の保護者を対象に、家庭教育支援を目的とした子育て講座を実施します。		社会教育法に基づく社会教育委員会議の運営、社会教育関係団体への補助金交付事業等を行います。																									

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 人権教育推進事業		予算額 26,003																	
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課	〔財源内訳〕																	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費 予算書P. 179	15款 使用料及び手数料	1																
<p>&lt;事業の目的・内容&gt;</p> <p>人権・同和問題の早期解決のため、市民の人権意識の高揚と同和問題の正しい理解を図るとともに、学校における人権教育の一層の推進を図るため、各種の人権教育推進事業を実施します。</p>		22款 諸収入	59																
		- 一般財源	25,943																
		前年度予算額	25,058																
		増減	945																
<p>&lt;主な事業&gt;</p> <table border="1"> <tr> <td>1 学校人権教育推進事業</td> <td>6,500</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">児童生徒・教職員の人権教育の推進を図るため、人権標語・作文の募集・表彰、啓発資料の作成、人権教育啓発ビデオの貸出、教職員研修等を実施します。</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>2 社会人権教育推進事業</td> <td>19,503</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">人権が尊重され差別のない明るい地域社会づくりのため、公民館では人権講座の実施、人権教育集会所では各種主催事業等を実施するとともに、安心して施設が利用できるような適切な維持管理に努めます。</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>				1 学校人権教育推進事業	6,500			児童生徒・教職員の人権教育の推進を図るため、人権標語・作文の募集・表彰、啓発資料の作成、人権教育啓発ビデオの貸出、教職員研修等を実施します。				2 社会人権教育推進事業	19,503			人権が尊重され差別のない明るい地域社会づくりのため、公民館では人権講座の実施、人権教育集会所では各種主催事業等を実施するとともに、安心して施設が利用できるような適切な維持管理に努めます。			
1 学校人権教育推進事業	6,500																		
児童生徒・教職員の人権教育の推進を図るため、人権標語・作文の募集・表彰、啓発資料の作成、人権教育啓発ビデオの貸出、教職員研修等を実施します。																			
2 社会人権教育推進事業	19,503																		
人権が尊重され差別のない明るい地域社会づくりのため、公民館では人権講座の実施、人権教育集会所では各種主催事業等を実施するとともに、安心して施設が利用できるような適切な維持管理に努めます。																			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 文学活動推進事業		予算額	6,703
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費	予算書P. 179	15款 使用料及び手数料 1
<事業の目的・内容> 市民の文学活動の充実に資するため、さいたま市にゆかりのある短歌文学の振興を図ります。			22款 諸収入 70
			- 一般財源 6,632
		前年度予算額	5,447
		増減	1,256
<主な事業> <b>1 第15回現代短歌新人賞の実施 3,208</b>			
歌壇に新風をもたらす歌人を表彰し、新人芸術家の発掘支援を行うとともに、全国規模の賞を実施することにより、さいたま市の文学活動をPRし、市民の文学活動の振興を図るため、第15回現代短歌新人賞を実施します。		<b>4 短歌に関する資料等の管理 2,216</b> さいたま市にゆかりのある短歌などの文学に関する資料、関連用地等の管理を行います。	
<b>2 子ども短歌賞の実施 1,197</b> 小・中学生を対象に短歌作品を募集し、優れた作品を表彰し、さいたま市の文学活動の裾野の拡大と伝統的な言語文化の継承の促進を図るため、子ども短歌賞を実施します。			
<b>3 さいたま短歌フォーラムの実施 82</b> 地域で活躍する歌人や現代短歌新人賞受賞者を講師に招き、短歌文学への理解を深める講座を実施します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 与野郷土資料館整備基金積立金		予算額	715
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/1目 社会教育総務費	予算書P. 179	18款 財産収入 715
<事業の目的・内容> (仮称)与野郷土資料館の整備費用に充当するために設置した「与野郷土資料館整備基金」へ、同基金の預金利子及び土地貸付収入の積立てを行います。			
		前年度予算額	842
		増減	△ 127
<主な事業> <b>1 与野郷土資料館整備基金への積立て 715</b> [参考]			
与野郷土資料館整備基金を金融機関に預け入れしていることにより生じた預金利子及び土地貸付料収入について、同基金に積立てを行います。		基金残高の推移 ・平成20年度末 145,665,996円 ・平成21年度末 146,511,499円 ・平成22年度末 147,125,502円 ・平成23年度末 147,714,531円 ・平成24年度末 148,247,785円	

(一般会計)

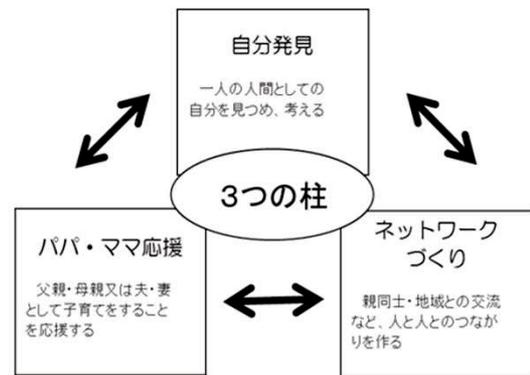
(単位：千円)

<b>事務事業名 地区公民館管理運営事業</b>		<b>予算額</b>	<b>482,931</b>
<b>局/部/課</b>	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター	〔財源内訳〕	
<b>款/項/目</b>	10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費	15款 使用料及び手数料	109
	予算書P. 181	18款 財産収入	68
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 拠点公民館(10館)及び地区公民館(49館)の施設の維持管理及び運営を行うとともに、拠点公民館・地区公民館事業方策に基づき、時代に即応した生涯学習及び政令指定都市にふさわしい事業を推進します。		22款 諸収入	5,760
		- 一般財源	476,994
		前年度予算額	448,410
		増減	34,521

<主な事業>

- 1 親の学習事業 2,478**  
親としての成長を支援し、親同士の交流を図るため、親の学習事業を実施します。平成26年度は事業実施回数を増やすほか、父親の積極的な子育てへの参加を促進するため、男性参加者数の拡大を図ります。
- 2 生涯学習事業の推進 18,211**  
活力ある地域づくりを推進するため、子育て支援、高齢者支援、食育、環境等の現代的課題をテーマとした事業や、公民館文化祭等を実施します。
- 3 公民館施設の管理運営 462,242**  
施設を適切に維持管理するため、公民館施設の清掃業務や各種保守点検業務等を行います。

親の学習「子育て応援パパ・ママおしゃべりプログラム」の特徴



(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 生涯学習総合センター管理運営事業</b>		<b>予算額</b>	<b>395,720</b>
<b>局/部/課</b>	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター	〔財源内訳〕	
<b>款/項/目</b>	10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費	15款 使用料及び手数料	229
	予算書P. 181	18款 財産収入	400
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> シーノ大宮センタープラザ内にある生涯学習総合センターの維持管理及び運営を行うとともに、生涯学習総合センター事業方策に基づき、時代に即応した生涯学習及び政令指定都市にふさわしい事業を推進します。		22款 諸収入	3,678
		- 一般財源	391,413
		前年度予算額	393,636
		増減	2,084

<主な事業>

- 1 親の学習事業 77**  
親としての成長を支援し、親同士の交流を図るため、親の学習事業を実施します。平成26年度は事業実施回数を増やすほか、男性参加者数の拡大を図ります。また、ファミリーターのフォローアップを実施します。
- 2 市民大学運営事業 2,966**  
市民の高度で専門的かつ多様な学習要求に応えるため、内容を充実し魅力的な講座づくりを進め、多様な学習機会の場を提供する市民大学を実施します。
- 3 生涯学習事業の推進 2,026**  
より多くの市民に生涯学習の機会を提供するため、生涯学習相談事業や子育て支援、環境等の現代的課題をテーマとした事業を実施します。
- 4 公民館運営審議会 912**  
生涯学習総合センター及び公民館における事業の企画実施について調査審議をするため、公民館運営審議会を年6回開催します。
- 5 シーノ大宮センタープラザ管理費負担金 108,658**  
シーノ大宮センタープラザ内の公共施設の維持管理に係る管理組合負担金です。
- 6 生涯学習総合センターの管理運営 281,081**  
生涯学習総合センターの維持管理に係る費用、時間外管理業務委託や公民館非常勤職員への報酬等の経費です。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 公民館安心安全整備事業		予算額	169,665
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費	23款 市債	111,600
	予算書P. 181	- 一般財源	58,065
<事業の目的・内容> バリアフリー化や屋上防水等の改修を行うことで、施設の長寿命化を図るとともに来館者にとって安全・安心な施設環境を整備します。			
<特記事項> 公民館施設リフレッシュ計画の策定に向けた取組を進め、老朽化が進行した公民館について計画的に改修等を推進します。		前年度予算額	1,725
		増減	167,940
<主な事業>			
<b>1 公民館施設リフレッシュ事業</b>		123,756	
公民館施設リフレッシュ計画の策定に向けた取組を進め、施設の改修工事等を推進します。			
<b>2 施設改修</b>		45,909	
消防設備修繕や浄化槽の設置等、必要な改修を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 (仮称) 内野地区公民館整備事業		予算額	1,303
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費	- 一般財源	1,303
	予算書P. 181		
<事業の目的・内容> 地域のコミュニティ活動や生涯学習の拠点として、ひまわり特別支援学校東側用地に予定されているひまわり特別支援学校増築棟の建築計画にあわせて、内野公民館を整備します。			
<特記事項> 平成25年度に内野公民館建設工事が終了します。		前年度予算額	390,543
		増減	△ 389,240
<主な事業>			
<b>1 内野公民館家屋事後調査</b>		1,303	
内野公民館建設工事に伴う、家屋事後調査を実施します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 公民館移転改築等事業		予算額	7,388
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/2目 公民館費	予算書P. 181	- 一般財源 7,388
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 区画整理等の事業により、移転・改築が必要となった公民館について、施設の整備を行います。			
		前年度予算額	14,551
		増減	△ 7,163
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
1 尾間木公民館仮設建物リース料		7,388	
本設建物が完成するまでの間使用する仮設建物をリースにて整備します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 文化財保護事業		予算額	129,437
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/文化財保護課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/3目 文化財保護費	予算書P. 181	15款 使用料及び手数料 23
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> さいたま市の貴重な文化・歴史・教育・観光資源である各種の文化財の保存・継承と活用を進め、市民文化の向上と市の個性・魅力の発信を図ります。		16款 国庫支出金 15,103	
		18款 財産収入 29	
		22款 諸収入 126	
		23款 市債 39,200	
		- 一般財源 74,956	
<b>&lt;特記事項&gt;</b> 平成25年度に旧与野公民館耐震補強工事が終了します。		前年度予算額	275,451
		増減	△ 146,014
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
1 国指定史跡見沼通船堀の整備		9,861	4 市指定史跡馬場小室山遺跡の整備 2,041
見沼通船堀の修理や閘門開閉実演などを行うとともに、全体の再整備に向けた調査・検討を実施します。			
馬場小室山遺跡の維持管理やパンフレットの作成を行うとともに、保存管理計画の策定に向けた調査・検討を実施します。			
2 国指定特別天然記念物田島ヶ原サクラソウ自生地の保存管理		6,906	5 文化財の保存と活用 41,735
特別天然記念物としての高い価値を有するサクラソウ自生地の調査や草焼きなどの保全措置、市民と協働した普及・活用を実施します。			
指定文化財や埋蔵文化財の調査・管理・最新情報の発信等を実施するとともに、指定建造物の修理・整備に向けた調査・検討を実施します。			
3 国指定史跡真福寺貝塚の整備		7,416	6 文化財施設の維持管理と整備 61,478
真福寺貝塚の維持管理を行い、確認調査の成果を報告します。			
文化財収蔵・活用施設の維持管理を行うとともに、浦和文化財資料室の建物解体工事を実施します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 図書館管理運営事業		予算額	992,080
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費	予算書P. 183	
<事業の目的・内容> 中央図書館を始めとする図書館全24館の施設維持管理、運営を行い、多様な市民ニーズに応える図書館機能の充実を図ります。		16款 国庫支出金	13,530
		23款 市債	155,300
		- 一般財源	823,250
		前年度予算額	709,498
		増減	282,582
<主な事業>			
1 図書館協議会の開催	366	4 子ども読書活動推進事業	1,067
市民や識者の意見を聴くため、図書館協議会を年3回開催して図書館運営の充実を図ります。		子どもに読書をする楽しさや大切さを知らせるためのキャンペーンの実施や学校向け図書の貸出しの充実により、読書活動の普及・啓発を図ります。	
2 図書館施設維持管理及び運営	703,650		
建物の管理、各種保守点検、窓口業務等、図書館施設の維持管理及び運営を行います。			
3 施設保全及びLED照明化	286,997		
安全・安心で利用しやすい図書館を維持するために、耐震補強工事、施設修繕等を行います。 また、大宮西部図書館の図書閲覧室及びエントランス等のLED照明化に係る工事を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 図書館資料整備事業		予算額	274,301
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費	予算書P. 183	
<事業の目的・内容> 市民からの多様化、高度化する幅広い要望に対応するため、情報発信の拠点として、資料や情報を計画的、積極的に収集し、提供します。		15款 使用料及び手数料	812
		18款 財産収入	49
		22款 諸収入	2,784
		- 一般財源	270,656
		前年度予算額	216,556
		増減	57,745
<主な事業>			
1 図書・新聞雑誌・CD等の資料購入	216,105		
各図書館の特色を生かした効果的、計画的な資料収集を行います。			
2 データベースによる情報提供	6,314		
法律、経済、経営等の各種データベースによる情報提供を行います。			
3 (仮称)浦和美園図書館の資料購入	51,882		
平成27年度に開館予定の(仮称)浦和美園図書館の資料を購入します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 図書館コンピュータシステム運用事業			予算額	270,916
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費	予算書P. 183	- 一般財源	270,916
<事業の目的・内容> 図書館コンピュータシステムによって市立図書館24館を結ぶことにより、市内のどの図書館においても均質なサービスを提供します。			前年度予算額 217,004	
			増減 53,912	
<主な事業> <b>1 図書館コンピュータシステムの運用 267,453</b> 図書館24館の資料情報及び利用状況を一元管理し、どの図書館の窓口においても貸出・返却・資料検索等のサービスを提供します。また、図書館のホームページにより、自宅からの資料検索や予約等のサービスを提供します。				
<b>2 市民向けインターネットの運用 3,463</b> インターネットにより情報にアクセスできる環境を整備することで、市民の課題解決に向けたサービスの充実を図ります。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 視聴覚ライブラリー管理運営事業			予算額	1,190
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/4目 図書館費	予算書P. 183	- 一般財源	1,190
<事業の目的・内容> 視聴覚教材等を整備し、貸し出すとともに、視聴覚機器の操作講習会等を開催します。			前年度予算額 1,190	
			増減 0	
<主な事業> <b>1 視聴覚ライブラリー運営委員会の開催 291</b> 視聴覚ライブラリー運営委員会を年3回開催して、視聴覚ライブラリーの運営の充実を図ります。				
<b>4 視聴覚教材の収集及び機材の購入 849</b> 16ミリフィルム、DVDソフト等視聴覚教材の収集及び機材の購入を行います。				
<b>2 16ミリフィルム映写機操作技術講習会の開催 40</b> 16ミリフィルム映写機操作技術講習会を年2回開催します。				
<b>3 視聴覚機器講習会の開催 10</b> 液晶プロジェクターなど視聴覚機器の取扱いの講習会を年1回開催します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 市立博物館管理運営事業		予算額	43,183
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	予算書P. 183	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民の文化的要求に応えるため、本市の歴史を概観する常設展示のほか、企画展・特別展等を開催します。さらに、展示関連の講座及び郷土の歴史を知る講座等を開催します。また、分館である岩槻郷土資料館を保存活用し、県指定史跡岩槻藩遷喬館を公開活用します。		15款 使用料及び手数料	2
		18款 財産収入	900
		22款 諸収入	270
		- 一般財源	42,011
		前年度予算額	42,829
		増減	354
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
1 市立博物館の維持管理	26,543	4 分館の維持管理	4,062
市立博物館施設の適切な保守と維持管理を行い、安全な施設運用を図ります。		分館である岩槻郷土資料館及び岩槻藩遷喬館を適切に保守・維持管理し、後世に伝えていきます。	
2 企画展・特別展等の開催	12,338		
市民の文化的要求に応え、郷土の歴史文化に関する理解を深めるため、常設展とは異なる視点から企画展・特別展等を開催します。			
3 講座等の開催	240		
地域の歴史文化に親しむため、各種講座や見学会等を開催します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 浦和博物館管理運営事業		予算額	9,086
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	予算書P. 183	
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 地区の総合博物館として、地域の歴史と文化について市民の理解を深めるため、常設展・特別展・企画展などの展示や教育普及活動、資料の収集・保存・調査等を行います。		18款 財産収入	130
		22款 諸収入	24
		- 一般財源	8,932
		前年度予算額	8,893
		増減	193
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
1 浦和博物館の維持管理	7,281		
施設を適切に維持管理するため、施設の保守点検、修繕、警備等を実施します。			
2 特別展・企画展及び関連講座の開催	1,158		
地域の歴史や文化の理解を深めることを目的に、地域に根差した特別展や小学生を対象とした企画展を実施します。また、展示に関連した講座等を実施します。			
3 収蔵資料の修復	647		
収蔵資料である、市指定文化財(彫刻)「木造不動明王像及び二王子像」のうち、二王子像の修復を実施します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 民家園管理運営事業		予算額	16,701
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	予算書P. 183	
<事業の目的・内容> 市内に残る伝統的な古建築と民俗資料を収集・保存・展示し、市民文化の向上発展と郷土意識の高揚を図ります。また、市民と協働し伝統文化の保存継承に努め、くらしの工夫について考える体験学習等を実施します。		15款 使用料及び手数料	410
		18款 財産収入	30
		22款 諸収入	64
		23款 市債	4,200
		- 一般財源	11,997
		前年度予算額	9,761
		増減	6,940
<主な事業>			
1 民家園の維持管理	9,826	4 展示・講座等の開催	262
浦和くらしの博物館民家園、鴻沼資料館及び旧高野家離座敷を適切に維持管理するため、施設の保守点検、清掃、警備等を行います。		収蔵資料の紹介や地域文化の理解を深める展示を行うとともに、民家園及び周辺の環境を生かした「もの作り講座」、「体験講座」等を実施します。	
2 指定文化財建造物の管理	6,540		
指定文化財建造物を保存し後世に継承するため、茅葺屋根などの修繕を実施し、維持管理に努めます。			
3 指定文化財建造物の活用	73		
指定文化財建造物を体験学習の場として活用し、くらしの工夫等を考える学習を推進します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 見沼くらしっく館管理運営事業		予算額	6,208
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/5目 博物館費	予算書P. 183	
<事業の目的・内容> 市指定文化財「旧坂東家住宅」を活用し、“生きている民家”をテーマに、各種の講座・企画展等を行い、伝統文化の保存継承に努め、市民文化の向上発展と郷土意識の高揚を図ります。		15款 使用料及び手数料	2
		18款 財産収入	50
		22款 諸収入	44
		- 一般財源	6,112
		増減	△ 1,800
<主な事業>			
1 見沼くらしっく館の維持管理	4,517	4 企画展示・講座等の開催その他	1,070
施設を適切に維持管理するため、施設の保守点検、清掃及び警備を実施します。		古民家や生活文化に根ざした展示を実施するとともに、地域にゆかりのある各種講座等を開催します。	
2 指定文化財建造物の管理	503		
指定文化財建造物の保存・管理を進め、貴重な文化遺産を後世に継承します。			
3 古民家を活用した事業	118		
昔から継承されている地域の年中行事を再現します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 少年自然の家管理運営事業		予算額	220,052						
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家	〔財源内訳〕							
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/6目 少年自然の家費 予算書P. 185	15款 使用料及び手数料	689						
<事業の目的・内容> 豊かな自然環境の中で児童生徒の健全育成を図るため、館岩少年自然の家及び赤城少年自然の家の維持管理業務を実施します。		16款 国庫支出金	3,920						
		22款 諸収入	1,190						
<特記事項> 館岩少年自然の家に新たな宿泊施設を増築するために、調査及び設計を実施します。		- 一般財源	214,253						
		前年度予算額	148,150						
		増減	71,902						
<主な事業> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; background-color: #ffff00;"> <b>1 施設の維持管理</b> 90,211                館岩少年自然の家及び赤城少年自然の家の維持管理及び設備運営を実施します。             </td> <td style="width:50%; text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffff00;"> <b>2 自然の教室推進事業</b> 51,400                館岩少年自然の家に新たな宿泊施設を増築することにより、現在4か所で行っている「自然の教室」を一元化し、全ての子どもたちが質の高い自然体験活動・集団宿泊活動を体験できるように、計画的な「自然の教室」を実施します。             </td> <td style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffff00;"> <b>3 施設設備の改修</b> 78,441                融雪装置、温泉ポンプ等の改修を実施します。             </td> <td></td> </tr> </table>				<b>1 施設の維持管理</b> 90,211 館岩少年自然の家及び赤城少年自然の家の維持管理及び設備運営を実施します。		<b>2 自然の教室推進事業</b> 51,400 館岩少年自然の家に新たな宿泊施設を増築することにより、現在4か所で行っている「自然の教室」を一元化し、全ての子どもたちが質の高い自然体験活動・集団宿泊活動を体験できるように、計画的な「自然の教室」を実施します。		<b>3 施設設備の改修</b> 78,441 融雪装置、温泉ポンプ等の改修を実施します。	
<b>1 施設の維持管理</b> 90,211 館岩少年自然の家及び赤城少年自然の家の維持管理及び設備運営を実施します。									
<b>2 自然の教室推進事業</b> 51,400 館岩少年自然の家に新たな宿泊施設を増築することにより、現在4か所で行っている「自然の教室」を一元化し、全ての子どもたちが質の高い自然体験活動・集団宿泊活動を体験できるように、計画的な「自然の教室」を実施します。									
<b>3 施設設備の改修</b> 78,441 融雪装置、温泉ポンプ等の改修を実施します。									

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 少年自然の家野外活動事業		予算額	71,947						
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家	〔財源内訳〕							
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/6目 少年自然の家費 予算書P. 185	- 一般財源	71,947						
<事業の目的・内容> 自然体験活動や集団宿泊体験活動を通して、自然への畏敬の念、集団の一員として他者を思いやる心、規律ある態度等、豊かでたくましい心と体を育成するために、「自然の教室」の円滑な実施の補助を行います。		前年度予算額	72,642						
		増減	△ 695						
<主な事業> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; background-color: #ffff00;"> <b>1 指導員の配置</b> 4,417                「自然の教室」を円滑に進めるため、指導員を配置し、活動をサポートします。             </td> <td style="width:50%; background-color: #ffff00;"> <b>4 活動プログラム及び用具の充実</b> 1,044                「自然の教室」で行う様々な野外プログラム及びそれに必要な活動用具の充実に取り組みます。             </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffff00;"> <b>2 自然の教室バス輸送補助金</b> 64,422                「自然の教室」に係る児童生徒のバス輸送費に対し、一部補助をします。             </td> <td style="background-color: #ffff00;"> <b>5 少年自然の家の広報</b> 71                少年自然の家で行われる様々なプログラムの効果を広報するため、年1回の所報を始め、年6回の通信等を通じて情報を発信します。             </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffff00;"> <b>3 自然の教室現地研修会の開催</b> 1,993                「自然の教室」の引率を予定している小・中学校の教員を対象とした現地での研修会を年6回開催します。             </td> <td></td> </tr> </table>				<b>1 指導員の配置</b> 4,417 「自然の教室」を円滑に進めるため、指導員を配置し、活動をサポートします。	<b>4 活動プログラム及び用具の充実</b> 1,044 「自然の教室」で行う様々な野外プログラム及びそれに必要な活動用具の充実に取り組みます。	<b>2 自然の教室バス輸送補助金</b> 64,422 「自然の教室」に係る児童生徒のバス輸送費に対し、一部補助をします。	<b>5 少年自然の家の広報</b> 71 少年自然の家で行われる様々なプログラムの効果を広報するため、年1回の所報を始め、年6回の通信等を通じて情報を発信します。	<b>3 自然の教室現地研修会の開催</b> 1,993 「自然の教室」の引率を予定している小・中学校の教員を対象とした現地での研修会を年6回開催します。	
<b>1 指導員の配置</b> 4,417 「自然の教室」を円滑に進めるため、指導員を配置し、活動をサポートします。	<b>4 活動プログラム及び用具の充実</b> 1,044 「自然の教室」で行う様々な野外プログラム及びそれに必要な活動用具の充実に取り組みます。								
<b>2 自然の教室バス輸送補助金</b> 64,422 「自然の教室」に係る児童生徒のバス輸送費に対し、一部補助をします。	<b>5 少年自然の家の広報</b> 71 少年自然の家で行われる様々なプログラムの効果を広報するため、年1回の所報を始め、年6回の通信等を通じて情報を発信します。								
<b>3 自然の教室現地研修会の開催</b> 1,993 「自然の教室」の引率を予定している小・中学校の教員を対象とした現地での研修会を年6回開催します。									

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 青少年宇宙科学館管理運営事業			予算額	216,023	
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館		〔財源内訳〕		
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/7目 宇宙科学館費	予算書P. 185	15款 使用料及び手数料	13,284	
<事業の目的・内容> 青少年の科学に対する関心を深め、科学教育の振興に寄与するとともに、未来社会に対応できる創造性豊かな青少年の育成を図るため、投影事業、展示事業、普及事業、青少年育成事業を行います。			18款 財産収入	173	
			22款 諸収入	1,230	
			- 一般財源	201,336	
			前年度予算額	208,971	
			増減	7,052	
<主な事業>					
1 プラネタリウム投影事業		70,689	4 若田宇宙飛行士顕彰事業		11,375
教育課程に位置付けた小学校4年・中学校3年の学習投影、保育園・幼稚園を対象とした幼児投影、市民を対象とした一般投影を実施します。			若田宇宙飛行士の功績や活躍を紹介し、宇宙や科学への興味・関心を一層高め、夢や希望をはぐくむ事業を実施します。		
2 展示事業		10,617	5 科学館の運営及び維持管理		119,730
科学の基本原則などを紹介するとともに、来館者が体験を通して科学の不思議さや面白さを味わうことができる展示事業を実施します。			利用者が良好で安全に科学館を利用できるように、施設の運営及び維持管理(保守点検・修繕)を実施します。		
3 普及事業		3,612			
科学技術に関する最新情報や基礎的な知識・技術などの普及を行う各種教室を開催します。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 宇宙劇場管理運営事業			予算額	161,676	
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館		〔財源内訳〕		
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/7目 宇宙科学館費	予算書P. 187	- 一般財源	161,676	
<事業の目的・内容> 市民の科学知識の普及と文化活動の推進を図り、地域文化の向上に寄与するため、プラネタリウム投影及び大型映像の上映、会議室・研修室・ホールの貸出し等の事業を行います。			前年度予算額	164,835	
			増減	△ 3,159	
			<主な事業>		
1 宇宙劇場管理運営事業		161,676			
利用者が良好で安全に宇宙劇場を利用できるように施設を運営、維持管理し、各種事業(プラネタリウム投影、各種教室、貸館)を実施します。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 美術館管理運営事業		予算額	100,658
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/うらわ美術館	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/6項 社会教育費/8目 美術館費	15款 使用料及び手数料	11,027
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、さいたま市ゆかりの美術家やその美術作品、本をめぐるアートに関する美術作品などの収集保管、美術に関する調査研究などを実施します。また、その成果を、企画展及びコレクション展として開催します。		18款 財産収入	2,620
		20款 繰入金	2,862
		22款 諸収入	8
		- 一般財源	84,141
		前年度予算額	95,626
		増減	5,032
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
1 (仮題)文化表象としてのサッカー展の開催	11,124	4 (仮題)コレクションによる特別展の開催	553
サッカー及び近代スポーツをめぐる絵画等の美術作品や印刷物、映像などにより多面的に構成した「(仮題)文化表象としてのサッカー展」を開催します。		コレクションの中から、特に新収蔵作品及び未公開作品を中心に紹介します。	
2 (仮題)フランスの絵本展の開催	7,130	5 美術品等収集保存等及び普及事業	9,441
フランス絵本の中でも著名な「ぞうのババール」などを取り上げた「(仮題)フランスの絵本展」を開催し、フランス絵本の変遷を紹介します。		収集方針に基づき、美術品等の収集保存、調査研究等を行います。また、学校連携事業やワークショップなどの普及活動を実施します。	
3 (仮題)ルーブル美術館の銅版画展の開催	7,879	6 受付監視業務及びその他管理運営業務	64,531
ルーブル美術館カルコグラフィー室の銅版画コレクションの中から、日本での特別公開となる約130点を紹介する「(仮題)ルーブル美術館の銅版画展」を開催します。		展覧会等の受付監視業務のほか、施設修繕やその他美術館の管理運営に必要な業務を行います。	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 給食施設整備事業(学校施設課)		予算額	588,082
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	16款 国庫支出金	9,851
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 各学校(地域)の特色を生かした給食の実施及び給食を活用したきめ細かい食の指導を充実させることを目的に、学校給食センターから給食の提供を受けている学校に単独校調理場(学校給食室)を整備します。 また、老朽化が進んだ給食室について、計画的に改築を行います。		22款 諸収入	462
		23款 市債	501,100
		- 一般財源	76,669
		前年度予算額	2,579,595
		増減	△ 1,991,513
<b>&lt;特記事項&gt;</b>			
平成25年度に8校の給食室建設工事が終了します。			
<b>&lt;主な事業&gt;</b>			
1 給食室建設工事	538,060	4 給食室改築工事基本設計その他	41,600
小学校及び中学校の給食室建設工事を行います。 <平成25・26年度継続費> (柏崎小学校、和土小学校、城南中学校)		給食室改築工事に必要な基本設計、地質調査等を行います。 (仲町小学校、大宮南小学校、大宮別所小学校)	
2 仮設配膳室賃貸借	3,692		
給食室建設工事に伴い既存配膳室が使用できない学校(柏崎小学校)に仮設配膳室を設置します。			
3 家屋事後調査	4,730		
給食室建設工事が完了する東岩槻小学校外5校の近隣家屋について、工事の影響による損傷等の有無を把握するため家屋事後調査を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 給食施設整備事業（健康教育課）			予算額	13,117
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 189	- 一般財源	13,117
<事業の目的・内容> 単独校調理場(学校給食室)の整備に伴い、学校給食提供開始に向け必要となる消耗品、備品の購入を行います。				
<特記事項> 新設される給食室が減ります。(平成25年度9校→平成26年度3校)			前年度予算額 61,400	
			増減 Δ 48,283	
<主な事業> <b>1 学校給食提供に向けた消耗品、備品の購入 13,117</b> 平成26年度中に給食室が完成する予定の柏崎小学校、和土小学校、城南中学校の3校について、給食提供開始に向け消耗品、備品の購入を行います。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教職員健康診断事業			予算額	37,729
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 189	- 一般財源	37,729
<事業の目的・内容> 教職員の健康の維持と疾病の早期発見を図るため、教職員の健康診断を行います。				
			前年度予算額 37,039	
			増減 690	
<主な事業> <b>1 教職員健康診断事業 36,671</b> 教職員の健康の維持と疾病の早期発見を図るため、定期健康診断等を実施します。				
<b>2 B型肝炎予防接種事業 1,058</b> 市立小・中・高等学校養護教諭及び特別支援学校県費負担教職員を対象にB型肝炎を予防するため、予防接種を実施します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名		学校給食管理運営事業		予算額	3,239,401
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 189		- 一般財源	3,239,401
<事業の目的・内容> 安全で衛生的な学校給食が提供できるよう、単独校調理場(学校給食室)施設・設備の維持管理を適正に行うとともに、各学校における運営面の充実を図ります。				前年度予算額	2,782,052
				増減	457,349
<主な事業> <b>1 施設・設備の維持管理 121,697</b> 単独校調理場(学校給食室)の消毒・清掃や、調理機器の保守点検などを実施するとともに、それら施設・設備に不具合が生じた際は、給食の提供に支障の出ないよう速やかに修繕を行います。					
<b>2 学校給食の運営 3,117,704</b> 給食調理員の細菌検査の実施や、日々の給食の提供に必要なとなる消耗品・備品等の購入及び調理業務に関する委託化の推進などを行います。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名		準要保護児童生徒給食援助事業		予算額	408,279
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 189		17款 県支出金	2,076
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢児童生徒や被災した学齢児童生徒の保護者に対し、学校給食費を援助し、義務教育の円滑な実施に資するものです。				- 一般財源	406,203
				前年度予算額	408,000
				増減	279
<主な事業> <b>1 給食扶助費の支給 408,279</b> 就学援助制度の認定を受けた世帯の児童生徒の学校給食費を、小・中学校の校長に対して支給します。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 学校保健事業		予算額	58,196				
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課	〔財源内訳〕					
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 189	- 一般財源 58,196				
<事業の目的・内容> 児童生徒が健康で有意義な学校生活を送ることができるように、学校保健安全法に基づき、水質検査等の環境検査の実施や保健室の円滑な管理・運営を行います。		前年度予算額	57,984				
		増減	212				
<主な事業> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <b>1 学校環境衛生検査の実施</b> 9,755            学校薬剤師等と連携を図り、学校保健安全法に基づく飲料水水質検査、プール水水質検査、ホルムアルデヒド等揮発性有機化合物検査、ダニ又はダニアレルゲン検査等を実施します。         </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <b>2 学校保健室の管理運営</b> 46,604            児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、各学校の保健室等にAEDを配備しています。また、保健室の円滑な運営のため医薬材料・備品の購入等を行います。         </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <b>3 学校保健会の運営</b> 1,837            医師会等関係機関との連携により、学校教育における保健衛生の研究や普及活動を進めます。         </td> <td></td> </tr> </table>				<b>1 学校環境衛生検査の実施</b> 9,755 学校薬剤師等と連携を図り、学校保健安全法に基づく飲料水水質検査、プール水水質検査、ホルムアルデヒド等揮発性有機化合物検査、ダニ又はダニアレルゲン検査等を実施します。	<b>2 学校保健室の管理運営</b> 46,604 児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、各学校の保健室等にAEDを配備しています。また、保健室の円滑な運営のため医薬材料・備品の購入等を行います。	<b>3 学校保健会の運営</b> 1,837 医師会等関係機関との連携により、学校教育における保健衛生の研究や普及活動を進めます。	
<b>1 学校環境衛生検査の実施</b> 9,755 学校薬剤師等と連携を図り、学校保健安全法に基づく飲料水水質検査、プール水水質検査、ホルムアルデヒド等揮発性有機化合物検査、ダニ又はダニアレルゲン検査等を実施します。	<b>2 学校保健室の管理運営</b> 46,604 児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、各学校の保健室等にAEDを配備しています。また、保健室の円滑な運営のため医薬材料・備品の購入等を行います。						
<b>3 学校保健会の運営</b> 1,837 医師会等関係機関との連携により、学校教育における保健衛生の研究や普及活動を進めます。							

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 健康教育指導事業		予算額	165,025						
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課	〔財源内訳〕							
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 189	16款 国庫支出金 669						
<事業の目的・内容> 学校健康教育の普及、充実及び学校保健・学校安全・学校給食関係教職員への研修と指導を行います。		- 一般財源	164,356						
		前年度予算額	131,850						
		増減	33,175						
<主な事業> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <b>1 健康教育関係教職員への研修の実施</b> 5,243            養護教諭や栄養教諭・学校栄養職員を始めとした関係職員への研修の企画・運営や啓発事業を実施します。         </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <b>4 学校安全ネットワークの推進</b> 136,221            学校警備員の半日配置を継続しながら、多くの人の目で子どもを見守る学校安全ネットワーク体制を推進・拡充します。         </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <b>2 学校歯科保健の推進</b> 2,573            8020歯の健康教室や歯科巡回指導、各種コンクールを実施します。         </td> <td style="vertical-align: top;"> <b>5 学校安全の推進</b> 14,724            学校における防災教育、交通安全教育の推進、ASUKAモデルの普及発信などを通じて、児童生徒の安全を一層確保します。         </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <b>3 学校における食育の推進</b> 5,914            学校給食における県内地場産物の活用を推進するとともに、地元シェフによる学校給食や学校教育ファームを実施します。         </td> <td style="vertical-align: top;"> <b>6 インターナショナルセーフスクール認証取得事業</b> 350            WHOが推進するインターナショナルセーフスクールの認証を市立学校1校で取得するための取組を推進します。         </td> </tr> </table>				<b>1 健康教育関係教職員への研修の実施</b> 5,243 養護教諭や栄養教諭・学校栄養職員を始めとした関係職員への研修の企画・運営や啓発事業を実施します。	<b>4 学校安全ネットワークの推進</b> 136,221 学校警備員の半日配置を継続しながら、多くの人の目で子どもを見守る学校安全ネットワーク体制を推進・拡充します。	<b>2 学校歯科保健の推進</b> 2,573 8020歯の健康教室や歯科巡回指導、各種コンクールを実施します。	<b>5 学校安全の推進</b> 14,724 学校における防災教育、交通安全教育の推進、ASUKAモデルの普及発信などを通じて、児童生徒の安全を一層確保します。	<b>3 学校における食育の推進</b> 5,914 学校給食における県内地場産物の活用を推進するとともに、地元シェフによる学校給食や学校教育ファームを実施します。	<b>6 インターナショナルセーフスクール認証取得事業</b> 350 WHOが推進するインターナショナルセーフスクールの認証を市立学校1校で取得するための取組を推進します。
<b>1 健康教育関係教職員への研修の実施</b> 5,243 養護教諭や栄養教諭・学校栄養職員を始めとした関係職員への研修の企画・運営や啓発事業を実施します。	<b>4 学校安全ネットワークの推進</b> 136,221 学校警備員の半日配置を継続しながら、多くの人の目で子どもを見守る学校安全ネットワーク体制を推進・拡充します。								
<b>2 学校歯科保健の推進</b> 2,573 8020歯の健康教室や歯科巡回指導、各種コンクールを実施します。	<b>5 学校安全の推進</b> 14,724 学校における防災教育、交通安全教育の推進、ASUKAモデルの普及発信などを通じて、児童生徒の安全を一層確保します。								
<b>3 学校における食育の推進</b> 5,914 学校給食における県内地場産物の活用を推進するとともに、地元シェフによる学校給食や学校教育ファームを実施します。	<b>6 インターナショナルセーフスクール認証取得事業</b> 350 WHOが推進するインターナショナルセーフスクールの認証を市立学校1校で取得するための取組を推進します。								

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 児童生徒健康診断事業			予算額	478,282
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 189	- 一般財源	478,282
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 学校に学校医等を配置し、各種健康診断等を実施することにより児童生徒の健康状況を的確に把握し、保護者との連携を深めながら健康相談や早期治療の指示等を迅速に行い、児童生徒が心身ともに健康的な学校生活が送れるように努めます。			前年度予算額 472,947 増減 5,335	
<b>&lt;主な事業&gt;</b>				
<b>1 学校医等の委嘱</b>			<b>314,930</b>	
学校保健安全法に基づき医師会、歯科医師会、薬剤師会等の関係機関と連携を図り、各学校に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を配置します。				
<b>2 各種健康診断等の実施</b>			<b>163,352</b>	
児童生徒の健康状況を把握し、心身共に健康的な学校生活を送れるよう、市立学校の児童生徒を対象に、学校保健安全法に基づく各種健康診断等を実施します。また、翌年に小学校に入学する児童の就学時健康診断を実施します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 要保護準要保護児童生徒医療援助事業			予算額	5,579
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 189	16款 国庫支出金	630
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 経済的理由で、政令に定められた疾病治療に対する医療費を支出することが困難な要保護及び準要保護児童生徒の保護者に対し、学校教育法及び学校保健安全法に基づき医療費を援助します。			17款 県支出金	40
			- 一般財源	4,909
			前年度予算額 5,821 増減 △ 242	
<b>&lt;主な事業&gt;</b>				
<b>1 医療費の援助</b>			<b>5,579</b>	
就学援助制度の認定を受けた家庭の児童生徒において、政令で規定されている特定の疾病の治療の際に医療券を発行し、医療費を援助します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 学校災害救済制度事業		予算額	105,418
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 189	
<事業の目的・内容> 学校の管理下で災害が発生した場合に、独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による医療費等の請求手続を行います。 また、さいたま市独自の学校災害救済給付金制度により被災者の救済を図ります。		14款 分担金及び負担金	46,730
		20款 繰入金	3,000
		22款 諸収入	1,006
		- 一般財源	54,682
		前年度予算額	105,744
		増減	△ 326
<主な事業> <b>1 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度 100,969</b> 学校管理下における事故により児童生徒が負傷等をした場合に、保護者の負担を軽減するため医療費、障害見舞金等の給付金の手続を行います。			
<b>2 学校災害救済制度 4,449</b> 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度を補完するため、本制度により歯牙特別見舞金等の給付を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 学校災害救済基金積立金		予算額	144
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/2目 学校保健費	予算書P. 189	
<事業の目的・内容> さいたま市学校災害救済基金に対して、積立てを行います。		18款 財産収入	144
		前年度予算額	223
		増減	△ 79
<主な事業> <b>1 さいたま市学校災害救済基金への積立て 144</b> さいたま市学校災害救済基金を金融機関に預け入れしていることにより生じた預金利息について、同基金に積立てを行います。			
		[参考] 基金残高の推移 ・平成20年度末残高 82,550,705円 ・平成21年度末残高 81,694,136円 ・平成22年度末残高 79,516,428円 ・平成23年度末残高 77,172,713円 ・平成24年度末残高 74,736,207円	

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 与野本町学校給食センター管理運営事業		予算額	59,423
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/与野本町学校給食センター	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/3目 学校給食センター費 予算書P. 189	15款 使用料及び手数料	6
<事業の目的・内容> 施設の維持管理を行うとともに、学校給食の一環として学校給食を岩槻区内の柏崎小学校・和土小学校・城南中学校の3校に提供します。		22款 諸収入	94
		- 一般財源	59,323
		前年度予算額	84,001
		増減	△ 24,578
<主な事業> <b>1 献立委員会等の各委員会の開催 68</b> <b>4 研修会等への職員派遣 74</b> 献立委員会、学校給食用物資選定委員会を開催し、献立作成や学校給食用物資の精選を実施します。      衛生的な調理方法の習得、食中毒の発生防止及び献立の充実を図るため、各種研修会に職員を派遣し、最新の情報と知識を習得し技術の向上を図ります。			
<b>2 学校給食の提供と衛生管理の徹底 36,537</b> 小・中学校3校に安全で安心な学校給食を提供するために、給食配送車の確保、調理担当者の雇用、調理場の衛生管理及び衛生的な調理を実施します。			
<b>3 施設・設備の維持管理 22,744</b> 施設を稼働するために必要な光熱水費の管理、施設・設備の修繕等を実施します。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 岩槻学校給食センター管理運営事業		予算額	6,385
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/岩槻学校給食センター	〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/7項 保健体育費/3目 学校給食センター費 予算書P. 189	18款 財産収入	12
<事業の目的・内容> 閉鎖後における施設の適切な維持管理を行います。		- 一般財源	6,373
		前年度予算額	73,839
<特記事項> 所管校の計画的な単独校調理場方式移行に伴うものです。		増減	△ 67,454
<主な事業> <b>1 岩槻学校給食センター閉鎖後の維持管理 6,385</b> 閉鎖後の施設を適切に維持管理するため、汚水処理施設等の閉鎖、及び機械警備を行います。			

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 特別支援学校管理運営事業（教育財務課）				予算額	79,688
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/1目 学校管理費	予算書P. 191		- 一般財源	79,688
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 特別支援学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品等の購入を始め、光熱水費の支払、施設の修繕、機械警備の業務委託等を行います。					
<b>&lt;特記事項&gt;</b> ひまわり特別支援学校校舎増改築に伴い、初度消耗品及び備品を整備します。				前年度予算額 41,622	
				増減 38,066	
<b>&lt;主な事業&gt;</b>					
1 消耗品及び備品の購入		4,967	4 初度消耗品及び備品の整備		34,108
特別支援学校の運営上、必要な消耗品及び備品を購入します。			ひまわり特別支援学校校舎増改築に伴い、必要となる初度消耗品及び備品を整備します。		
2 光熱水費の支払		21,004			
特別支援学校で使用する光熱水費の支払を行います。					
3 維持管理業務委託等		19,609			
特別支援学校施設の小破修繕、機械警備業務委託等を行います。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 特別支援学校管理運営事業（指導2課）				予算額	75,382
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/1目 学校管理費	予算書P. 191		- 一般財源	75,382
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市立特別支援学校における支援及び教育環境の充実を図るため、児童生徒の通学バスの運行と給食調理の委託を行います。					
				前年度予算額 73,785	
				増減 1,597	
<b>&lt;主な事業&gt;</b>					
1 パス・給食委託業務		74,482			
市立特別支援学校に通学する児童生徒の通学バスの運行及び給食調理の委託を行います。					
2 医療的ケア・研修の実施		480			
市立特別支援学校における医療的ケアの安全な実施と教員の専門性の向上を図るために、教員の研修会等を実施します。					
3 校外学習車両借り上げ料補助		420			
市立特別支援学校において校外行事を実施するため、車両借り上げ料の一部を負担します。					

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 施設等維持管理事業（教育総務課）			予算額	2,424
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/1目 学校管理費	予算書P. 191	- 一般財源	2,424
<事業の目的・内容> 特別支援学校において、環境整備、緑化推進等の用務業務を行い、学校の適切な維持管理を行います。				
			前年度予算額	2,357
			増減	67
<主な事業> <b>1 特別支援学校用務業務 2,424</b> 校内の環境整備、緑化推進、清掃、簡易な修繕等を行います。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 施設等維持管理事業（学校施設課）			予算額	13,784
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/1目 学校管理費	予算書P. 191	15款 使用料及び手数料	17
<事業の目的・内容> 特別支援学校施設的良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。また、災害時に避難場所として利用される体育館等の非構造部材耐震化を実施します。			- 一般財源	13,767
			前年度予算額	12,094
			増減	1,690
<主な事業> <b>1 施設修繕 3,600</b> <b>4 仮設校舎賃貸借 1,890</b> 給水管からの漏水、排水管の詰り、校舎等の雨漏り等の学校施設修繕を実施します。      ひまわり特別支援学校の仮設校舎の賃借料を支払います。				
<b>2 施設の保守管理 7,494</b> 学校施設の維持管理上必要な点検、管理等を実施します。			<b>5 緑のカーテン設置その他 83</b> 緑のカーテンを実施するための苗や肥料、校庭補修のための塩化カルシウム等を購入します。	
<b>3 学校体育館等避難場所機能整備</b> さくら草特別支援学校の体育館等の非構造部材耐震化工事をするための実施設計を行います。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 特別支援学校教科教材整備事業			予算額	2,747
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/2目 教育振興費	予算書P. 191	- 一般財源	2,747
<事業の目的・内容> 特別支援学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。			前年度予算額 2,669 増減 78	
<主な事業> <b>1 教材等の購入 2,747</b> 特別支援学校が必要とする教材等の消耗品及び備品を購入します。				

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 特別支援学校校舎増改築事業			予算額	752,194
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課		〔財源内訳〕	
款/項/目	10款 教育費/8項 特別支援学校費/3目 学校建設費	予算書P. 191	16款 国庫支出金	164,304
<事業の目的・内容> 肢体不自由のある児童生徒のための「ひまわり特別支援学校」の教育環境を整備し、指導の充実を図るため、ひまわり特別支援学校の校舎の増改築を行います。			22款 諸収入	120
<特記事項> 平成25・26年度の2年間で増改築工事を行っているためです。			23款 市債	475,800
<主な事業> <b>1 ひまわり特別支援学校増改築事業 752,194</b> [参考]			- 一般財源	111,970
ひまわり特別支援学校の教育環境を整備し、指導の充実を図るため、ひまわり特別支援学校の校舎の増改築を行います。			前年度予算額 332,871 増減 419,323	



完成予想図